

機 械 設 備 工 事 仕 様 書

Ⅰ 工 事 概 要

① 工 事 場 所 雲南市加茂町地内

② 棟 別 概 要

建物番号		構 造	階 数	延 面 積 (㎡)	消防法の区分	備 考
1	プール棟	RC造一部S造	1	1615.12	15項	増築
2	体育館棟	RC造	2	1707.43	15項	改修
3						
4						
5						
6						
7						
8						

(注) 消防法の区分は消防法施行令第1表第1の該当符号を示す。

3. 工 事 種 目 (○印を付したものが該当)

工 事 種 目	建 物 番 号							
	1	2	3	4	5	6	7	8
衛生器具設置	○	○						
給水設備	○	○						
排水設備	○	○						
消火設備	○	○						
ガス設備								
給湯設備	○	○						
浄化槽設備								
空調設備	○	○						
換気設備	○	○						
自動制御設備	○							
エレベーター設備								
温水プール設備	○							

Ⅱ 工 事 仕 様

1. 共 通 事 項

(1) 図面及び特記事項に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官庁官庁庁舎部監修の「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)平成28年版」(以下「標準仕様書」という)及び「公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)平成28年版」(以下「標準図」という)による。  
ただし、改修工事に関しては「公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)平成28年版」(以下「改修標準仕様書」という)による。  
(2) 電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、電気設備工事及び建築工事はそれぞれの工事仕様書を適用する。  
  
2. 特 記 事 項

(1) 章及び項目は、番号に○印のついたものを適用する。  
(2) 特記事項は、○ 印を適用する。  
○ 印の無い場合は、\* 印のあるものを適用する。  
○ 印と ○ 印のある場合はともに適用する。

章	項 目	特 記 事 項
① 一般共通事項	① 適用基準等	○ 消防設備等の技術基準 全国消防長会中国支部編(第8次改訂版) ○ 島根県機械設備工事施工標準図(平成12年版) * 工事写真の撮り方(改訂第3版)建築設備編 国土交通省大臣官庁官庁庁舎部監修

章 項 目

② 機材の品質等

本工事に使用する機材等は、設計図面に定める品質及び性能を有するものとし、JIS、JASマーク又は「給水装置の構造及び材質の基準に関する省令」に適合することを示す認証機関のマーク表示のない機材及びその製造業者等は、次の(1)～(5)の事項を満たすものとする。  
ただし、使用量の少ないもの、簡易な機材又は品質を証明する資料の入手困難なもの等については、次の(1)～(5)を考慮の上、監督職員の承認を受けて証明資料の提出を省略することができる。  
1) 品質及び性能に関する試験データが整備されていること。  
2) 製造又は施工実績があり、その信頼性があること。  
3) 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。  
4) 生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。  
5) 安定的な供給及び保守等の営業体制が整えられていること。  
なお、商品名が記載された機材については、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は、監督職員の承認を受けるものとする。  
また、これらの機材を使用する場合は、設計図面に定める品質及び性能を有することの証明となる資料又は外部機関が発行する資料等の写しを監督職員に提出して承認を受けるものとする。  
ただし、一般社団法人公共建築協会編纂、発行の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 建築材料等評価名簿(平成\_\_\_\_年版)」及び「同設備機材等評価名簿(平成\_\_\_\_年版)」に記載されたものについては、所定の品質及び性能を有しているものとする。

③ 官公署その他への届出手続等

官公署等への届出手続き、申請等に要する費用はすべて受注者の負担とする。

④ 電気保安技術者

工事現場におく電気保安技術者は、監督職員の指示に従い電気工作物の保安の業務を行うものとする。

⑤ 工事用電力、水その他

本工事に必要な工事用電力、水などの費用はすべて受注者の負担とする。

⑥ 発生材の処理等

・引き渡しを要するもの  
( )  
・現場において再利用を図るもの  
( )  
産業廃棄物の処理及び再資源化を図るものは下記による。

項 目	品 目	搬出場所	距離 (km)	処分費 (円・車・日)	備考
特定建設資材	○コンクリート塊	雲南市内	2	有	
	○スチール塊	雲南市内	2	有	
特別管理産業廃棄物	○金属	出雲市内	1.4	有	
そ の 他	○廃プラスチック	出雲市内	1.4	有	
	○廃紙	出雲市内	1.4	有	
	○廃油	出雲市内	1.4	有	
	○建設リサイクル法適用対象工事				

配置する位置は別に図示する。

名 称	人・日数	交通安全管理の必要な作業等
交通誘導員A		
交通誘導員B		
交通整理員		

(注) 交通誘導員A、Bは警備業法に定める警備員とし、交通整理員については資格を問わない。

技能士制度の趣旨を十分理解の上、積極的な活用に努めること。

⑧ 技能士の適用

⑨ 工事写真

下記のものを提出する。仕様は、島根県建築工事写真取扱要領による。

区 分	分 類	サイズ (mm)	提出枚数
工 事 中	* カラー	* 80×120 程度	1 部
	完工前含む		
完 成	* カラー	* 80×120 程度	4 部
	フィルムカメラを使用した場合は、完成写真のネガフィルムをカラー一枚又はインデックスプリントとともに提出する。		1 部
機 器	デジタルカメラを使用した場合は、工事写真及び完成写真のデータを記録したCD-R等を提出する。		1 部
	* 写真及びネガ フィルムは、市販のJIS A4判の工事用アルバムにて製本し、提出する。		

下記のものを、完成後15日以内に提出する。  
仕様は、島根県建築工事完成図取扱要領による。

品 名 ・ 仕 様	提出枚数
* 原図(設計原図の訂正でもよい)	1 部
* 竣工図	
製本サイズ( * A3縮小版 ・ 原図サイズ ) 白紙	4 部
表装( * レザック表紙(ラミネート仕上) ・ 黒表紙(金文字入り)	
* 竣工図(構造細部図、設備の配管配線図、監督職員が指示する図面)	1 部
製本サイズ( * A3縮小版 ・ 原図サイズ ) 白紙	1 部
表装( * レザック表紙(ラミネート仕上) ・ 黒表紙(金文字入り)	
* 電子データ(画像データ、CADデータ) (CD-R等)	1 部
* マイクロフィルム(島根県マイクロフィルム仕様書による)	

設計に関するCADデータを貸与するが、著作権者は、雲南市にある。なお、貸与されたデータは、当該工事における施工図又は完成図の作成のため以外に使用してはならない。

章 項 目

⑪ 保全に関する資料

建築物等の利用に関する説明書(電子データ共(CD-R等))  
(建築物等の利用に関する説明書作成要領による)  
機器取扱い説明書  
機器性能試験成績書及び配管試験記録  
官公署届出書類  
主要機器一覧表  
総合調整測定表  
その他監督職員が指示するもの

⑫ 総合調整

装置全体の施工完了時に、下記の総合調整を行う。  
○ 風量調整  
○ 水量調整  
○ 室内空気の状態の測定  
・ 室内空気及びじんあいの測定  
・ 騒音の測定  
○ 飲料水の品質の測定  
\* 一般飲料水適合検査  
(一般細菌、大腸菌、硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素、塩素イオン、有機酸(TOC)、pH値、味、臭気、色度、濁度の10項目を含むものとする)  
・ 水道法施行規則による水質検査

⑬ 図 形 表 示

機器類は、図示する形状及び配管などの取り出し位置により、特定製造者の製品を指示、限定しない。

⑭ 電気容量及び機器能力表示

原則として、電動機出力、燃料消費量、圧力損失等は図面に記載されている数値以下、機器類の能力及び容量等は表示された数値以上とする。

⑮ 保 温

(1) 管(継手及び弁類を含む。)の保温は下記の部分を除きグラスウール保温材によるものとする。  
施工順序は標準仕様書による。  
①給水管の保温材はポリスチレンフォーム保温材による。  
②屋内露出排水管の保温材はポリスチレンフォーム保温材とし、屋外露出排水立管は塗装のみとする。  
(2) 一般ダクトの保温はグラスウール保温材による。  
(3) 機器の保温はグラスウール保温材による。  
(4) 次の部分の保温は屋外露出仕様とする。  
・ ビロティ、渡り廊下等外気に接する配管及びダクト  
・ ポンプ室内の配管 ・ 厨房内の配管 ・ 共同構内の配管  
○ プール内露出暖房配管  
(5) 冷暖房に断熱被覆配管を使用した場合の外装材下記による。  
○ 樹脂製 ・ 溶融亜鉛めっき製 ・ ステンレス鋼板製  
(6) 全熱交換ユニットより外気側のダクト  
・ 断熱する ・ 断熱しない  
(7) 合成樹脂製カバー  
\* 1 (シートタイプ) ・ 2 (ジャケットタイプ)  
下記の部分を除き、原則として塗装を行う。  
①亜鉛めっきされたもので常時隠ぺいされる部分  
②亜鉛めっきされた金属電線管、鋼製架台及び支持金物類  
③主・各階機械室内等及び電気室内の亜鉛めっきされた露出ダクト及び露出配管  
④カラー亜鉛鉄板面 ⑤亜鉛めっき以外のめっき仕上げ面  
⑥樹脂コーティング等を施したもので、常時隠ぺいされる部分  
⑦アルミニウム、ステンレス、銅、溶融アルミニウム-亜鉛鉄板、合成樹脂製等、特に塗装に必要を認められない面  
⑧埋設されるもの(ただし、防食塗装部分を除く)  
塗装を施さない部分・箇所 \* 倉庫 ・ 車庫

⑯ 塗 装

設備機器の固定は、「官庁施設の総合耐震計画基準及び同解説(建設大臣官庁官庁舎部監修)平成8年版」・「建築耐震設計・施工指針(国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人建築研究所監修)2014年版」及び「建設団法人」日本エレベーター協会発行の「昇降機耐震設計施工指針(日本建築設備昇降機センター編集)2014年版」による。  
建物の種別  
・ 特定の施設 ○ 一般の施設  
重要機器  
・ 水槽(受水槽、高層水槽)  
○ 給水ポンプ(加圧給水ポンプユニット、揚水ポンプ)  
○ オイルタンク(サービスタンク)  
○ 消火ポンプユニット ○ オイルポンプ

⑰ 耐 震 指 置

建築設備の設計用標準水平震度(Ks)

設置場所	機器種別	特定施設		一般施設	
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階	機 器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
屋上及び塔屋	水機(オイルタンク)	2.0	1.5	1.5	1.0
	機 器	1.5	1.0	1.0	0.6
中間階	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水機(オイルタンク)	1.5	1.0	1.0	0.6
地階及び1階	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水機(オイルタンク)	1.5	1.0	1.0	0.6

章 項 目

特 記 事 項

(注) 上層階の定義は次にによる。  
2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階  
  
設計用鉛直地震力  
設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。  
  
エレベーターの耐震クラス S<sub>11</sub>・A<sub>11</sub>  
エレベーターの設計用標準水平震度(Ks)は標準仕様書による。  
  
地震係数 0.9

⑱ 耐 震 工

横引き配管等は、地震時の設計用水平震度及び設計用鉛直震度に応じた地震力に耐えるよう建築設備耐震設計・施工指針2014年版によるS A種、A種又はB種耐震支持を行う。ただし、次の場合を除く。  
①吊り長さが平均0.2m以下、4.0A以下の配管(鋼管は2.0A以下)  
②吊り長さが平均0.2m以下、周長1.0m以下のダクト

⑲ 補 強 等

配管、ダクト及び機器の設置に必要な補強等はすべて本工事とする。

⑳ 外壁との取り合い

外壁と設備の取り合い部分はシーリングする。  
シーリング材は、外壁の種類に応じたものとする。

㉑ 配管施工

(1) ねじ加工に際してはねじゲージを使用し、ねじの長さを調整する。  
(2) ねじ切り接合部及び工具による損傷部には、必ず防錆塗料を塗布する。  
(3) イオン化傾向の大きく異なる異種金属の接続には、絶縁絶縁手を使用する。

㉒ 支持金物、固定金物

(1) ポンプ及び屋外設置機器、ビット内のアンカーボルト、ナットはステンレス製(SUS304)とする。  
(2) 屋外及びビット内の配管、ダクトに使用する支持金物等は、ステンレス製(SUS304)又は溶融亜鉛めっき仕上げ(2種35)とする。

㉓ 屋外埋設管標識柱

方向、種別(給水管W、消火管F、ガス管G、油管O)を表示したもので、設置場所は曲がり部、分岐部とする。

㉔ 配管名等の表示方法

(1) 配管及びダクトの用途、系統及び流れ方向を表示する。  
(2) 弁にはアクリル板札を取り付けて用途を明記する。  
(3) 貼付表示する場合は、耐候性のある材料を使用する。

㉕ 機器操作要領の説明板

機器の運転操作要領及び取扱い上の留意事項をアクリル板(白地)に黒及び朱色の文字で書く。板の大きさ及び文量は監督職員の承認を受ける。

26. 足場

本工事で設置する。  
・ 内部足場 ( 種 )  
・ 外部足場 ( 種 )

㉖ 土工事

建設発生土の処理  
・ 構内指示の場所に敷き均し  
・ 構内指定場所に堆積  
○ 指定処分 ( ・ A ・ B ・ C ・ D ・ E ・ F )  
(詳細は、現場説明書による。)

㉗ はつり工事

既存のコンクリート床、壁等の配管貫通部の穴開けは、ダイヤモンドカッターによる。

㉘ 補修

工事の施工に伴い既存部分を汚染又は損傷した場合は、既存にならない補修する。

30. 負担金

・ 水道 円(内消費税等相当額 円)  
・ ガス 円(内消費税等相当額 円)  
・ 下水道 円(内消費税等相当額 円)

㉙ 特定元方事業者の指名

労働安全衛生法第30条第2項に基づく指名  
・ 本工事の受注者を指名する。  
○ 他工事の受注者を指名する。  
(健康づくり拠点整備事業雲南市加茂B&G海洋センター改修工事(建築主体))

㉚ 施工図及び施工計画書

提出した施工図及び施工計画書の著作に関わる当該建物における著作権は発注者に委譲するものとする。

33. 事前調査等

大気汚染防止法第18条の17の規定に基づき、受注者は事前調査を実施し、発注者へ書面による説明及び調査結果の提示を行うこと。

㉛ 施工調査

本工事の施工に先立ち事前調査を行う。

35. 木製安全施設製品(県産木材製品)

・ 工事用標示板(表示板1,400mm×1,100mm用) 台  
\* 工事用看板(表示板1,400mm×500mm用) 2台  
\* 工事用バリケード 5台

㉜ 関連他工事

健康づくり拠点整備事業雲南市加茂B&G海洋センター改修工事(建築主体)  
健康づくり拠点整備事業雲南市加茂B&G海洋センター改修工事(電気設備)  
健康づくり拠点整備事業雲南市加茂B&G海洋センター改修工事(木質バイオマス)

図面番号

M-01

図 面 名 称

特記仕様書(1)

縮 尺

A3/\*  
A1/\*

工 事 名 称

健康づくり拠点整備事業 雲南市加茂B&G海洋センター改修工事(機械設備)

備 考

設 計 年 月

2017.03

(株)寺本建築・都市研究所

松江市外中町216-5 TEL(0852)26-1196  
1級建築士事務所 島根県知事登録 第1791号  
1級建築士登録 第88414号 寺本 和雄

章	項	目	特	記	事	項	章	項	目	特	記	事	項		
②	①	自動水栓 2. 身体障がい者設備	衛生器具設備	電線供給方式はAC100Vとする。 鳥根県ひとにやさしいまちづくり条例施設整備マニュアルによる。	⑤	① 消火方法 ② 配管材料	① 消火器 ・ 屋内1号消火栓 ・ 屋内2号消火栓 ・ 屋外消火栓 ・ 連結送水管 ・ スプリンクラー (仕様は図記による) ② 易操作性1号消火栓	8	1. 処理対象人員 2. 処理方法 要求性能	JIS A 3302-2000に基づく用途及び用途別番号 類似用途別番号 ( ) 建築用途 ( ) 処理対象人員 人 汚水量 m <sup>3</sup> /日 処理対象人員及び汚水量算定式は、図記による。	⑨	① 配管材料 空調設備 換気設備	種 別 給 水 冷温水 冷却水 蒸気給気 油 蒸気遠温 冷 媒 ドレン	材 料 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 ・ 一般配管用ステンレス鋼管 ・ 一般配管用ステンレス鋼管 ・ 配管用炭素鋼鋼管 ・ 架橋ポリエチレン管 (ファンコイルユニット接続接続部のみ) ・ 一般配管用ステンレス鋼管 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 ・ 配管用炭素鋼鋼管 配管用炭素鋼鋼管 ○配管用炭素鋼鋼管 ○ポリエチレン被覆鋼管 圧力配管用炭素鋼鋼管 断熱材被覆鋼管 ・ 配管用炭素鋼鋼管 ○硬質ポリ塩化ビニル管	規 格 JWWA K 116 JIS G 3448 JIS K 6769 JIS K 6778 JIS K 6742 JIS K 6762 60Sφ以下のステンレス鋼管継手は一般配管用ステンレス鋼管の鋼管継手性能基準による継手とする。75Sφ以上のステンレス鋼管継手はハウジング継手とする。 ビニル管の接合方法をゴム輪接合とする場合、直管以外の継手類には、融剤防止金具を使用する。 水道用ポリエチレン二層管は50A以下とする。(金属製継手を使用する) 図記なき弁の耐圧は10Kとする。 受水槽以降に使用する弁は5Kとし、公営水道に直結する配管に使用する弁は10Kとする。 (1) マンホールカバーは施設する。 (2) 電極棒取付座及び電極棒の取付は本工事とする。 (3) フレキシブルジョイントは ( ・ ステンレス製 ・ 合成ゴム製 ) とする。 (4) 屋外に設置するタンクの積雪耐荷重は2KPa以上とする。 (5) 屋外に設置するタンクのマンホールは、気密性を有する構造とし、断熱性を有するタンクの場合には保温形 (二重蓋構造等) とする。 (1) 電源供給は別途電気設備工事とする。 (2) 操作・制御回路は本工事とする。 ( ○一括警報用無電圧端子付とする )
③	① 給水方式 ② 配管材料	給水設備	給水設備	○公共水道直結給水 ・ 重力給水 (高圧タンク方式) ○加圧給水	③ 消火器ボックス ④ 保温 ⑤ 弁の耐圧	1. ガスの種別 2. 配管材料	・ 液化石油ガス ・ 都市ガス	3. 地盤工事 4. 土留工事 5. 上部用途 6. ブロー	支持杭 工事区分 杭 区 分 杭 本 数 矢 板 工事区分 矢板種別 矢板長さ 工 法 用途 耐圧 (安全荷重) 型 式 地上型 台 数 ブロー室 2台 (自動交互) ・ 別途建築工事 ・ 本工事	⑨	2. フレキシブルジョイント 3. 冷温水管の空気抜き ④ ダクト ⑤ 吹出口・吸込口 6. 点検口 7. チャンバー 8. 予備フィルター 9. ばい煙測定口 ⑩ 屋外フード類 11. 弁の耐圧 ⑫ 天井開口補強	① 自動制御方式 2. 中央監視装置 3. 電源装置	・ 電子式 ○電気式 ・ デジタル式 ・ 本工事 ・ 別途工事 (仕様は図記による) ・ 本工事 ・ 別途工事 (仕様は図記による)		
														区 分 隠ぺい・露出 コンクリート埋込 土中埋設	材 料 ・ 配管用炭素鋼鋼管 ・ ポリエチレン被覆鋼管 ・ 配管用炭素鋼鋼管 ・ ポリエチレン被覆鋼管 ・ ガス用ポリエチレン管 ・ ポリエチレン被覆鋼管
④	① 配管材料	排水設備	排水設備	施工場所 種 別 屋 内 通気管 汚水排水管 屋 外 雑排水管 汚水排水管	⑦	① 配管材料 ② 電気工事 ③ 弁の耐圧	種別 給湯 油	材 料 水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管 ○ 一般配管用ステンレス鋼管 ・ 鋼管 ・ 被覆鋼管 ・ 架橋ポリエチレン管 または、ポリブデン管 ○ 配管用炭素鋼鋼管 ○ ポリエチレン被覆鋼管	規 格 JWWA K 140 JIS G 3448 JIS H 3300 JIS H 3300 JIS K 6769 JIS K 6778 JIS G 3452(B) JIS G 3469	⑨	① 自動制御方式 2. 中央監視装置 3. 電源装置	・ 電子式 ○電気式 ・ デジタル式 ・ 本工事 ・ 別途工事 (仕様は図記による) ・ 本工事 ・ 別途工事 (仕様は図記による)			
													区 分 雑排水管 通気管 汚水排水管	材 料 ○VP ・VLP (D) ・ 耐火二層管 ・RF-VP ○VP ・SGP (S) ・ 耐火二層管 ・RF-VP ○VP ・VLP (D) ・ 耐火二層管 ・RF-VP ・ VP ・RS-VU ○VU ・REP-VU ・ VP ・RS-VU ○VU ・REP-VU	規 格 JWWA K 140 JIS G 3448 JIS H 3300 JIS H 3300 JIS K 6769 JIS K 6778 JIS G 3452(B) JIS G 3469
⑤	① 配管材料	排水設備	排水設備	上記の配管規格は次による。 VP、VUはJIS K 6741によるJISマーク表示品 SGP (S)はJIS G 3452 (B) によるJISマーク表示品 VLP (D)はWSP 042による。 RF-VPはJIS K 9798による。 RS-VUはJIS K 9797による。 REP-VUはAS-58とする。 VU、REP-VU、RS-VUは屋外埋設用とし、建物から屋外第1斜まではVP管とする。	⑦	① 配管材料 ② 電気工事 ③ 弁の耐圧	種別 給湯 油	材 料 水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管 ○ 一般配管用ステンレス鋼管 ・ 鋼管 ・ 被覆鋼管 ・ 架橋ポリエチレン管 または、ポリブデン管 ○ 配管用炭素鋼鋼管 ○ ポリエチレン被覆鋼管	規 格 JWWA K 140 JIS G 3448 JIS H 3300 JIS H 3300 JIS K 6769 JIS K 6778 JIS G 3452(B) JIS G 3469	⑨	① 自動制御方式 2. 中央監視装置 3. 電源装置	・ 電子式 ○電気式 ・ デジタル式 ・ 本工事 ・ 別途工事 (仕様は図記による) ・ 本工事 ・ 別途工事 (仕様は図記による)			
													区 分 雑排水管 通気管 汚水排水管	材 料 ○VP ・VLP (D) ・ 耐火二層管 ・RF-VP ○VP ・SGP (S) ・ 耐火二層管 ・RF-VP ○VP ・VLP (D) ・ 耐火二層管 ・RF-VP ・ VP ・RS-VU ○VU ・REP-VU ・ VP ・RS-VU ○VU ・REP-VU	規 格 JWWA K 140 JIS G 3448 JIS H 3300 JIS H 3300 JIS K 6769 JIS K 6778 JIS G 3452(B) JIS G 3469
⑥	① 配管材料	排水設備	排水設備	上記の配管規格は次による。 VP、VUはJIS K 6741によるJISマーク表示品 SGP (S)はJIS G 3452 (B) によるJISマーク表示品 VLP (D)はWSP 042による。 RF-VPはJIS K 9798による。 RS-VUはJIS K 9797による。 REP-VUはAS-58とする。 VU、REP-VU、RS-VUは屋外埋設用とし、建物から屋外第1斜まではVP管とする。	⑦	① 配管材料 ② 電気工事 ③ 弁の耐圧	種別 給湯 油	材 料 水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管 ○ 一般配管用ステンレス鋼管 ・ 鋼管 ・ 被覆鋼管 ・ 架橋ポリエチレン管 または、ポリブデン管 ○ 配管用炭素鋼鋼管 ○ ポリエチレン被覆鋼管	規 格 JWWA K 140 JIS G 3448 JIS H 3300 JIS H 3300 JIS K 6769 JIS K 6778 JIS G 3452(B) JIS G 3469	⑨	① 自動制御方式 2. 中央監視装置 3. 電源装置	・ 電子式 ○電気式 ・ デジタル式 ・ 本工事 ・ 別途工事 (仕様は図記による) ・ 本工事 ・ 別途工事 (仕様は図記による)			
													区 分 雑排水管 通気管 汚水排水管	材 料 ○VP ・VLP (D) ・ 耐火二層管 ・RF-VP ○VP ・SGP (S) ・ 耐火二層管 ・RF-VP ○VP ・VLP (D) ・ 耐火二層管 ・RF-VP ・ VP ・RS-VU ○VU ・REP-VU ・ VP ・RS-VU ○VU ・REP-VU	規 格 JWWA K 140 JIS G 3448 JIS H 3300 JIS H 3300 JIS K 6769 JIS K 6778 JIS G 3452(B) JIS G 3469
⑦	① 配管材料	排水設備	排水設備	上記の配管規格は次による。 VP、VUはJIS K 6741によるJISマーク表示品 SGP (S)はJIS G 3452 (B) によるJISマーク表示品 VLP (D)はWSP 042による。 RF-VPはJIS K 9798による。 RS-VUはJIS K 9797による。 REP-VUはAS-58とする。 VU、REP-VU、RS-VUは屋外埋設用とし、建物から屋外第1斜まではVP管とする。	⑦	① 配管材料 ② 電気工事 ③ 弁の耐圧	種別 給湯 油	材 料 水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管 ○ 一般配管用ステンレス鋼管 ・ 鋼管 ・ 被覆鋼管 ・ 架橋ポリエチレン管 または、ポリブデン管 ○ 配管用炭素鋼鋼管 ○ ポリエチレン被覆鋼管	規 格 JWWA K 140 JIS G 3448 JIS H 3300 JIS H 3300 JIS K 6769 JIS K 6778 JIS G 3452(B) JIS G 3469	⑨	① 自動制御方式 2. 中央監視装置 3. 電源装置	・ 電子式 ○電気式 ・ デジタル式 ・ 本工事 ・ 別途工事 (仕様は図記による) ・ 本工事 ・ 別途工事 (仕様は図記による)			
													区 分 雑排水管 通気管 汚水排水管	材 料 ○VP ・VLP (D) ・ 耐火二層管 ・RF-VP ○VP ・SGP (S) ・ 耐火二層管 ・RF-VP ○VP ・VLP (D) ・ 耐火二層管 ・RF-VP ・ VP ・RS-VU ○VU ・REP-VU ・ VP ・RS-VU ○VU ・REP-VU	規 格 JWWA K 140 JIS G 3448 JIS H 3300 JIS H 3300 JIS K 6769 JIS K 6778 JIS G 3452(B) JIS G 3469
⑧	① 配管材料	排水設備	排水設備	上記の配管規格は次による。 VP、VUはJIS K 6741によるJISマーク表示品 SGP (S)はJIS G 3452 (B) によるJISマーク表示品 VLP (D)はWSP 042による。 RF-VPはJIS K 9798による。 RS-VUはJIS K 9797による。 REP-VUはAS-58とする。 VU、REP-VU、RS-VUは屋外埋設用とし、建物から屋外第1斜まではVP管とする。	⑦	① 配管材料 ② 電気工事 ③ 弁の耐圧	種別 給湯 油	材 料 水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管 ○ 一般配管用ステンレス鋼管 ・ 鋼管 ・ 被覆鋼管 ・ 架橋ポリエチレン管 または、ポリブデン管 ○ 配管用炭素鋼鋼管 ○ ポリエチレン被覆鋼管	規 格 JWWA K 140 JIS G 3448 JIS H 3300 JIS H 3300 JIS K 6769 JIS K 6778 JIS G 3452(B) JIS G 3469	⑨	① 自動制御方式 2. 中央監視装置 3. 電源装置	・ 電子式 ○電気式 ・ デジタル式 ・ 本工事 ・ 別途工事 (仕様は図記による) ・ 本工事 ・ 別途工事 (仕様は図記による)			
													区 分 雑排水管 通気管 汚水排水管	材 料 ○VP ・VLP (D) ・ 耐火二層管 ・RF-VP ○VP ・SGP (S) ・ 耐火二層管 ・RF-VP ○VP ・VLP (D) ・ 耐火二層管 ・RF-VP ・ VP ・RS-VU ○VU ・REP-VU ・ VP ・RS-VU ○VU ・REP-VU	規 格 JWWA K 140 JIS G 3448 JIS H 3300 JIS H 3300 JIS K 6769 JIS K 6778 JIS G 3452(B) JIS G 3469
⑨	① 配管材料	排水設備	排水設備	上記の配管規格は次による。 VP、VUはJIS K 6741によるJISマーク表示品 SGP (S)はJIS G 3452 (B) によるJISマーク表示品 VLP (D)はWSP 042による。 RF-VPはJIS K 9798による。 RS-VUはJIS K 9797による。 REP-VUはAS-58とする。 VU、REP-VU、RS-VUは屋外埋設用とし、建物から屋外第1斜まではVP管とする。	⑦	① 配管材料 ② 電気工事 ③ 弁の耐圧	種別 給湯 油	材 料 水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管 ○ 一般配管用ステンレス鋼管 ・ 鋼管 ・ 被覆鋼管 ・ 架橋ポリエチレン管 または、ポリブデン管 ○ 配管用炭素鋼鋼管 ○ ポリエチレン被覆鋼管	規 格 JWWA K 140 JIS G 3448 JIS H 3300 JIS H 3300 JIS K 6769 JIS K 6778 JIS G 3452(B) JIS G 3469	⑨	① 自動制御方式 2. 中央監視装置 3. 電源装置	・ 電子式 ○電気式 ・ デジタル式 ・ 本工事 ・ 別途工事 (仕様は図記による) ・ 本工事 ・ 別途工事 (仕様は図記による)			
													区 分 雑排水管 通気管 汚水排水管	材 料 ○VP ・VLP (D) ・ 耐火二層管 ・RF-VP ○VP ・SGP (S) ・ 耐火二層管 ・RF-VP ○VP ・VLP (D) ・ 耐火二層管 ・RF-VP ・ VP ・RS-VU ○VU ・REP-VU ・ VP ・RS-VU ○VU ・REP-VU	規 格 JWWA K 140 JIS G 3448 JIS H 3300 JIS H 3300 JIS K 6769 JIS K 6778 JIS G 3452(B) JIS G 3469
⑩	① 配管材料	排水設備	排水設備	上記の配管規格は次による。 VP、VUはJIS K 6741によるJISマーク表示品 SGP (S)はJIS G 3452 (B) によるJISマーク表示品 VLP (D)はWSP 042による。 RF-VPはJIS K 9798による。 RS-VUはJIS K 9797による。 REP-VUはAS-58とする。 VU、REP-VU、RS-VUは屋外埋設用とし、建物から屋外第1斜まではVP管とする。	⑦	① 配管材料 ② 電気工事 ③ 弁の耐圧	種別 給湯 油	材 料 水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管 ○ 一般配管用ステンレス鋼管 ・ 鋼管 ・ 被覆鋼管 ・ 架橋ポリエチレン管 または、ポリブデン管 ○ 配管用炭素鋼鋼管 ○ ポリエチレン被覆鋼管	規 格 JWWA K 140 JIS G 3448 JIS H 3300 JIS H 3300 JIS K 6769 JIS K 6778 JIS G 3452(B) JIS G 3469	⑨	① 自動制御方式 2. 中央監視装置 3. 電源装置	・ 電子式 ○電気式 ・ デジタル式 ・ 本工事 ・ 別途工事 (仕様は図記による) ・ 本工事 ・ 別途工事 (仕様は図記による)			
													区 分 雑排水管 通気管 汚水排水管	材 料 ○VP ・VLP (D) ・ 耐火二層管 ・RF-VP ○VP ・SGP (S) ・ 耐火二層管 ・RF-VP ○VP ・VLP (D) ・ 耐火二層管 ・RF-VP ・ VP ・RS-VU ○VU ・REP-VU ・ VP ・RS-VU ○VU ・REP-VU	規 格 JWWA K 140 JIS G 3448 JIS H 3300 JIS H 3300 JIS K 6769 JIS K 6778 JIS G 3452(B) JIS G 3469
⑪	① 配管材料	排水設備	排水設備	上記の配管規格は次による。 VP、VUはJIS K 6741によるJISマーク表示品 SGP (S)はJIS G 3452 (B) によるJISマーク表示品 VLP (D)はWSP 042による。 RF-VPはJIS K 9798による。 RS-VUはJIS K 9797による。 REP-VUはAS-58とする。 VU、REP-VU、RS-VUは屋外埋設用とし、建物から屋外第1斜まではVP管とする。	⑦	① 配管材料 ② 電気工事 ③ 弁の耐圧	種別 給湯 油	材 料 水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管 ○ 一般配管用ステンレス鋼管 ・ 鋼管 ・ 被覆鋼管 ・ 架橋ポリエチレン管 または、ポリブデン管 ○ 配管用炭素鋼鋼管 ○ ポリエチレン被覆鋼管	規 格 JWWA K 140 JIS G 3448 JIS H 3300 JIS H 3300 JIS K 6769 JIS K 6778 JIS G 3452(B) JIS G 3469	⑨	① 自動制御方式 2. 中央監視装置 3. 電源装置	・ 電子式 ○電気式 ・ デジタル式 ・ 本工事 ・ 別途工事 (仕様は図記による) ・ 本工事 ・ 別途工事 (仕様は図記による)			
													区 分 雑排水管 通気管 汚水排水管	材 料 ○VP ・VLP (D) ・ 耐火二層管 ・RF-VP ○VP ・SGP (S) ・ 耐火二層管 ・RF-VP ○VP ・VLP (D) ・ 耐火二層管 ・RF-VP ・ VP ・RS-VU ○VU ・REP-VU ・ VP ・RS-VU ○VU ・REP-VU	規 格 JWWA K 140 JIS G 3448 JIS H 3300 JIS H 3300 JIS K 6769 JIS K 6778 JIS G 3452(B) JIS G 3469
⑫	① 配管材料	排水設備	排水設備	上記の配管規格は次による。 VP、VUはJIS K 6741によるJISマーク表示品 SGP (S)はJIS G 3452 (B) によるJISマーク表示品 VLP (D)はWSP 042による。 RF-VPはJIS K 9798による。 RS-VUはJIS K 9797による。 REP-VUはAS-58とする。 VU、REP-VU、RS-VUは屋外埋設用とし、建物から屋外第1斜まではVP管とする。	⑦	① 配管材料 ② 電気工事 ③ 弁の耐圧	種別 給湯 油	材 料 水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管 ○ 一般配管用ステンレス鋼管 ・ 鋼管 ・ 被覆鋼管 ・ 架橋ポリエチレン管 または、ポリブデン管 ○ 配管用炭素鋼鋼管 ○ ポリエチレン被覆鋼管	規 格 JWWA K 140 JIS G 3448 JIS H 3300 JIS H 3300 JIS K 6769 JIS K 6778 JIS G 3452(B) JIS G 3469	⑨	① 自動制御方式 2. 中央監視装置 3. 電源装置	・ 電子式 ○電気式 ・ デジタル式 ・ 本工事 ・ 別途工事 (仕様は図記による) ・ 本工事 ・ 別途工事 (仕様は図記による)			
													区 分 雑排水管 通気管 汚水排水管	材 料 ○VP ・VLP (D) ・ 耐火二層管 ・RF-VP ○VP ・SGP (S) ・ 耐火二層管 ・RF-VP ○VP ・VLP (D) ・ 耐火二層管 ・RF-VP ・ VP ・RS-VU ○VU ・REP-VU ・ VP ・RS-VU ○VU ・REP-VU	規 格 JWWA K 140 JIS G 3448 JIS H 3300 JIS H 3300 JIS K 6769 JIS K 6778 JIS G 3452(B) JIS G 3469
⑬	① 配管材料	排水設備	排水設備	上記の配管規格は次による。 VP、VUはJIS K 6741によるJISマーク表示品 SGP (S)はJIS G 3452 (B) によるJISマーク表示品 VLP (D)はWSP 042による。 RF-VPはJIS K 9798による。 RS-VUはJIS K 9797による。 REP-VUはAS-58とする。 VU、REP-VU、RS-VUは屋外埋設用とし、建物から屋外第1斜まではVP管とする。	⑦	① 配管材料 ② 電気工事 ③ 弁の耐圧	種別 給湯 油	材 料 水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管 ○ 一般配管用ステンレス鋼管 ・ 鋼管 ・ 被覆鋼管 ・ 架橋ポリエチレン管 または、ポリブデン管 ○ 配管用炭素鋼鋼管 ○ ポリエチレン被覆鋼管	規 格 JWWA K 140 JIS G 3448 JIS H 3300 JIS H 3300 JIS K 6769 JIS K 6778 JIS G 3452(B) JIS G 3469	⑨	① 自動制御方式 2. 中央監視装置 3. 電源装置	・ 電子式 ○電気式 ・ デジタル式 ・ 本工事 ・ 別途工事 (仕様は図記による) ・ 本工事 ・ 別途工事 (仕様は図記による)			
													区 分 雑排水管 通気管 汚水排水管	材 料 ○VP ・VLP (D) ・ 耐火二層管 ・RF-VP ○VP ・SGP (S) ・ 耐火二層管 ・RF-VP ○VP ・VLP (D) ・ 耐火二層管 ・RF-VP ・ VP ・RS-VU ○VU ・REP-VU ・ VP ・RS-VU ○VU ・REP-VU	規 格 JWWA K 140 JIS G 3448 JIS H 3300 JIS H 3300 JIS K 6769 JIS K 6778 JIS G 3452(B) JIS G 3469
⑭	① 配管材料	排水設備	排水設備	上記の配管規格は次による。 VP、VUはJIS K 6741によるJISマーク表示品 SGP (S)はJIS G 3452 (B) によるJISマーク表示品 VLP (D)はWSP 042による。 RF-VPはJIS K 9798による。 RS-VUはJIS K 9797による。 REP-VUはAS-58とする。 VU、REP-VU、RS-VUは屋外埋設用とし、建物から屋外第1斜まではVP管とする。	⑦	① 配管材料 ② 電気工事 ③ 弁の耐圧	種別 給湯 油	材 料 水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管 ○ 一般配管用ステンレス鋼管 ・ 鋼管 ・ 被覆鋼管 ・ 架橋ポリエチレン管 または、ポリブデン管 ○ 配管用炭素鋼鋼管 ○ ポリエチレン被覆鋼管	規 格 JWWA K 140 JIS G 3448 JIS H 3300 JIS H 3300 JIS K 6769 JIS K 6778 JIS G 3452(B) JIS G 3469	⑨	① 自動制御方式 2. 中央監視装置 3. 電源装置	・ 電子式 ○電気式 ・ デジタル式 ・ 本工事 ・ 別途工事 (仕様は図記による) ・ 本工事 ・ 別途工事 (仕様は図記による)			
													区 分 雑排水管 通気管 汚水排水管	材 料 ○VP ・VLP (D) ・ 耐火二層管 ・RF-VP ○VP ・SGP (S) ・ 耐火二層管 ・RF-VP ○VP ・VLP (D) ・ 耐火二層管 ・RF-VP ・ VP ・RS-VU ○VU ・REP-VU ・ VP ・RS-VU ○VU ・REP-VU	規 格 JWWA K 140 JIS G 3448 JIS H 3300 JIS H 3300 JIS K 6769 JIS K 6778 JIS G 3452(B) JIS G 3469
⑮	① 配管材料	排水設備	排水設備	上記の配管規格は次による。 VP、VUはJIS K 6741によるJISマーク表示品 SGP (S)はJIS G 3452 (B) によるJISマーク表示品 VLP (D)はWSP 042による。 RF-VPはJIS K 9798による。 RS-VUはJIS K 9797による。 REP-VUはAS-58とする。 VU、REP-VU、RS-VUは屋外埋設用とし、建物から屋外第1斜まではVP管とする。	⑦	① 配管材料 ② 電気工事 ③ 弁の耐圧	種別 給湯 油	材 料 水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管 ○ 一般配管用ステンレス鋼管 ・ 鋼管 ・ 被覆鋼管 ・ 架橋ポリエチレン管 または、ポリブデン管 ○ 配管用炭素鋼鋼管 ○ ポリエチレン被覆鋼管	規 格 JWWA K 140 JIS G 3448 JIS H 3300 JIS H 3300 JIS K 6769 JIS K 6778 JIS G 3452(B) JIS G 3469	⑨	① 自動制御方式 2. 中央監視装置 3. 電源装置	・ 電子式 ○電気式 ・ デジタル式 ・ 本工事 ・ 別途工事 (仕様は図記による) ・ 本工事 ・ 別途工事 (仕様は図記による)			
													区 分 雑排水管 通気管 汚水排水管	材 料 ○VP ・VLP (D) ・ 耐火二層管 ・RF-VP ○VP ・SGP (S) ・ 耐火二層管 ・RF-VP ○VP ・VLP (D) ・ 耐火二層管 ・RF-VP ・ VP ・RS-VU ○VU ・REP-VU ・ VP ・RS-VU ○VU ・REP-VU	規 格 JWWA K 140 JIS G 3448 JIS H 3300 JIS H 3300 JIS K 6769 JIS K 6778 JIS G 3452(B) JIS G 3469
⑯	① 配管材料	排水設備	排水設備	上記の配管規格は次による。 VP、VUはJIS K 6741によるJISマーク表示品 SGP (S)はJIS G 3452 (B) によるJISマーク表示品 VLP (D)はWSP 042による。 RF-VPはJIS K 9798による。 RS-VUはJIS K 9797による。 REP-VUはAS-58とする。 VU、REP-VU、RS-VUは屋外埋設用とし、建物から屋外第1斜まではVP管とする。	⑦	① 配管材料 ② 電気工事 ③ 弁の耐圧	種別 給湯 油	材 料 水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管 ○ 一般配管用ステンレス鋼管 ・ 鋼管 ・ 被覆鋼管 ・ 架橋ポリエチレン管 または、ポリブデン管 ○ 配管用炭素鋼鋼管 ○ ポリエチレン被覆鋼管	規 格 JWWA K 140 JIS G 3448 JIS H 3300 JIS H 3300 JIS K 6769 JIS K 6778 JIS G 3452(B) JIS G 3469	⑨	① 自動制御方式 2. 中央監視装置 3. 電源装置	・ 電子式 ○電気式 ・ デジタル式 ・ 本工事 ・ 別途工事 (仕様は図記による) ・ 本工事 ・ 別途工事 (仕様は図記による)			
													区 分 雑排水管 通気管 汚水排水管	材 料 ○VP ・VLP (D) ・ 耐火二層管 ・RF-VP ○VP ・SGP (S) ・ 耐火二層管 ・RF-VP ○VP ・VLP (D) ・ 耐火二層管 ・RF-VP ・ VP ・RS-VU ○VU ・REP-VU ・ VP ・RS-VU ○VU ・REP-VU	規 格 JWWA K 140 JIS G 3448 JIS H 3300 JIS H 3300 JIS K 6769 JIS K 6778 JIS G 3452(B) JIS G 3469
⑰	① 配管材料	排水設備	排水設備	上記の配管規格は次による。 VP、VUはJIS K 6741によるJISマーク表示品 SGP (S)はJIS G 3452 (B) によるJISマーク表示品 VLP (D)はWSP 042による。 RF-VPはJIS K 9798による。 RS-VUはJIS K 9797による。 REP-VUはAS-58とする。 VU、REP-VU、RS-VUは屋外埋設用とし、建物から屋外第1斜まではVP管とする。	⑦	① 配管材料 ② 電気工事 ③ 弁の耐圧	種別 給湯 油	材 料 水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管 ○ 一般配管用ステンレス鋼管 ・ 鋼管 ・ 被覆鋼管 ・ 架橋ポリエチレン管 または、ポリブデン管 ○ 配管用炭素鋼鋼管 ○ ポリエチレン被覆鋼管	規 格 JWWA K 140 JIS G 3448 JIS H 3300 JIS H 3300 JIS K 6769 JIS K 6778 JIS G 3452(B) JIS G 3469	⑨	① 自動制御方式 				

図面番号	図 面 名 称	縮 尺	工 事 名 称	備 考	設 計 年 月	(株) 寺本建築・都市研究所 松江市外中環町216-5 TEL (0852) 26-1196 1級建築士事務所 島根県知事登録 第1701号 1級建築士登録 第8414号 寺本 和雄
M-02	特記仕様書 (2)	A3/* A1/*	健康づくり拠点整備事業 雲南市加茂B&G海洋センター改修工事 (機械設備)		2017.03	

新設機器

機器名称	記 号	仕 様	電 源			数量	設置場所
			φ	V	容 量		
温水発生機	BH-1	型 式：無圧式温水発生機屋内設置型（ヒーター・1回路）	3	200	3.20kw	1	1階機械室
		能 力：定格出力698Kw（600,000Kcal/h）					コンクリート基礎本工事
		燃 料：灯油（消費量79.4L/h）					
		制御（Hi-Lo-Of）、電熱面積11.1m <sup>2</sup>					
		付 属 品：缶水温度加熱防止、感震器、各装置異常標示用接点、遠方発停用端子					
貯湯槽	TWH-1	熱交換器、その他付属品共					
		型 式：立て型 SUS444				1	1階機械室
		容 量：有効容量6,000L					コンクリート基礎本工事
		付 属 品：点検マンホール、温度計、水高計、タッピングは配管系統図による					
貯湯槽 （結湯用）	TWH-2	型 式：立て型 SUS444				1	1階機械室
		容 量：有効容量2,000L					コンクリート基礎本工事
		付 属 品：点検マンホール、温度計、水高計、タッピングは配管系統図による					
拡張タンク （TWH-1貯湯槽用）	TEX-1	型 式：鋼板製密閉形隔膜式拡張タンク（第二種压力容器・空調用）				1	1階機械室
		容 量：タンク容量400L 最大吸収量320L 封入圧力0.4MPa					コンクリート基礎本工事
		付 属 品：圧力計					
拡張タンク （TWH-2貯湯槽用）	TEX-2	型 式：鋼板製密閉形隔膜式拡張タンク（第二種压力容器・空調用）				1	1階機械室
		容 量：タンク容量200L 最大吸収量116L 封入圧力0.4MPa					コンクリート基礎本工事
		付 属 品：圧力計					
地下タンク （消防水圧検査済品）	TO-1	型 式：公共建築工事標準仕様地下オイルタンクタンク（灯油）				1	屋外
		容 量：有効容量3,000L 参考寸法φ1200×3,218L					タンク用ビット・基礎本工事
		付 属 品：注油口、除水口、送油口、通気口、返油口、計量口取付座					
		検知管、マンホール（φ700、φ800）等標準付属品付					
オイルサービスタンク付 オイルポンプユニット	TOS-1  （OP-1オイルポンプ）	型 式：鋼板製角形（屋内仕様）（灯油）	3	200	0.2kw×2	1	1階機械室
		容 量：有効容量90L 参考寸法φ1200×3,116L					防油堤本工事
		ポンプ：φ20×10L/min×12m×2台（交互運転）					
		付 属 品：スルース弁、可とう継手、連結管、架台、蓋、					
		梯子、フロートスイッチ、油面計共					
熱交換器	HE-1	型 式：プレート式熱交換器				1	1階機械室
		能 力：熱交換量 116Kw（プレートSUS316、フレームSS400）					コンクリート基礎本工事
		高温側一次65℃→55℃ 165L/min 圧損50KPa 1パス					
		定温側二次55℃→35℃ 67L/min 圧損30KPa 1パス					
温水一次ポンプ	HP-11	型 式：渦巻型 カップリング仕様	3	200	3.7kw	1	1階機械室
		能 力：φ80×65×1,000L/min×15m 水温90℃対応					コンクリート基礎本工事
		付 属 品：溶融亜鉛メッキ製防振架台					
温水二次ポンプ （結湯熱交換機系）	HP-21	型 式：ステンレス製ラインポンプ	3	200	0.75kw	1	1階機械室
		能 力：φ40×165L/min×12m 水温90℃対応					
		付 属 品：SUS製フランジ					
温水二次ポンプ （ろ過機熱交換器系）	HP-22	型 式：渦巻型 カップリング仕様	3	200	2.2kw	1	1階機械室
		能 力：φ65×50×520L/min×15m 水温90℃対応					コンクリート基礎本工事
		付 属 品：溶融亜鉛メッキ製防振架台					
温水二次ポンプ （FC系）	HP-23	型 式：ステンレス製ラインポンプ	3	200	2.2kw	1	1階機械室
		能 力：φ65×550L/min×15m 水温90℃対応					
		付 属 品：SUS製フランジ					
温水二次ポンプ （結湯熱交換機系）	PHW-1	型 式：ステンレス製ラインポンプ	3	200	0.25kw	1	1階機械室
		能 力：φ25×67L/min×10m 水温90℃対応					
		付 属 品：SUS製フランジ					
温水二次ポンプ （結湯系）	PHW-2	型 式：ステンレス製ラインポンプ	3	200	0.15kw	1	1階機械室
		能 力：φ25×30L/min×6m 水温90℃対応					
		付 属 品：SUS製フランジ					

機器名称	記 号	仕 様	電 源			数量	設置場所
			φ	V	容 量		
雑排水水中ポンプ	PD-1	型 式：水中ポンプ（自動交互・並列運転）	3	200	1.5kw×2	1	1階機械室排水槽
		能 力：φ65×400L/min（並列時800L）×6m					
		付 属 品：ポンプ制御盤（屋内型、自動交互・並列運転・ELB・異常警報端子付）					
		制御用フロートスイッチ（4ヶ）、制御配線、着脱装置、					
		チャッキ弁、SUS鎖、角形床点検口（枠共）等付属品ケーブル共					
排水水中ポンプ	PD-1	型 式：水中ポンプ（自動運転）	3	200	1.5kw	1	1階機械室排水槽
		能 力：φ65×400L/min×6m					
		付 属 品：ポンプ制御盤（屋内型、自動運転・ELB・異常警報端子付）					
		制御用フロートスイッチ（3ヶ）、制御配線、着脱装置、					
		チャッキ弁、SUS鎖、角形床点検口（枠共）等付属品ケーブル共					
加圧給水ポンプ	PU-1	型 式：推定末端圧一定給水ユニット（インバータ制御） 赤水対応品	3	200	1.1kw×2	1	1階機械室
		能 力：φ40×32×200L/min（2台同時）×29m、交互並列運転					コンクリート基礎既設再使用
		付 属 品：制御盤（清水・減水・ポンプ故障・一搭警報用外部端子付）					
		圧力計、逆止弁、ELB、防振架台共					
ファンコンベクター	FC-1	種 別：天井下方吹出形（ブール仕様）	1	100	0.46kw	22	ブール
		暖房能力：14.0kw 風量2,260m <sup>3</sup> /h					
		条 件 入口空気温度30℃ 出口空気温度48.4℃					
		入口温水温度60℃ 出口温水温度51.9℃					
		温水水量25L/min コイル損失4.2KPA					
		付 属 品：フィルター、温水（入・出）					
		タッチ式3段切り替スイッチ（自動制御設備に支給）					

再使用機器

機器名称	記 号	仕 様	電 源			数量	設置場所
			φ	V	容 量		
受水槽	TW-再.1	型 式：FRP製一体形受スインア				1	1階既設検査庫
		容 量：有効容量4,0M3					コンクリート基礎既設再使用
		寸 法：2,5m×1,0m×2,0H					





衛生器具リスト																合 計
名 称	J I S 記 号 ・ 規 格 ・ 仕 様	参 考 品 番														
			T O T O					L I X I L								
洋 風 大 便 器	C1200S（温水洗浄便座・棚付2連紙巻器）	CS230B、SH230BA、TCF6531A、YH702（棚付2連紙巻器）	2	1											3	
多目的洋風便器	自動フラッシュ・温水洗浄便座・紙巻器	CFS494MCPNA（自動バルブユニット付）、TCF5533AGR（温水洗浄便座）、YH500		1											1	
小 便 器	感知FV一体形小便器	UFS900R		1											1	
カウンター式洗面器	サーモ付自動単水栓、Pトラップ、水石けん入れ	L548U、TENA51W、TS127BMN（水石けん入れ）					2								2	
同上用カウンター	W=600、L=1800（2ヶ用）	ML60（オニックス相当品）、側面カバー（片側のみ）壁ブラケット共					1								1	
洗 面 器	L420、サーモ付自動水栓、水石けん入れ	L210CM、TENA51W、TS126AR（水石けん入れ）	3	3	1			1							8	
掃 除 用 流 し	S210	SK22A、T23AEQ20、T37SGEP	1	1											2	
電 気 温 水 器	流し台下部設置、貯湯式12L、1相100V、1.1Kw	REKS12A1DNSW36D、止水栓、排水ホッパー共					1								1	
自 動 単 水 栓	既設洗面器取替え	TENA41AW						1							1	
シャワーバー	オーバーヘッドシャワー、ハンドシャワー、スライドハンガー等	TMWB95ECR	3	3	1										7	
固定シャワー	散水方向調整可能	TB18AR	2	2											4	
オートストップ弁		TBF19R	2	2											4	
大型サーモスタット		TM440BX25	1	1											2	
シングルレバー混合水栓	台付	TKGG31E					1								1	
手 す り	はね上げ式	T112HK7		1											1	
手 す り	小便器用	T112CU2		1											1	
手 す り	L形	T112CL9		2	1										3	
手 す り		T112CP1（550L）			2										2	
化 粧 鏡	450×600H：耐食鏡	YM4560F	3	3			2								8	
化 粧 鏡	600×900H：耐食鏡	YM6090F			1										1	
ペピーチェアー	コーナー設置形	YKA16		2											2	
排水金具	150×600	YTB600SR	3	3	1										7	
散水栓（ホース接続形）	13-F12							5							5	
散水栓ボックス共	SUS製壁埋込形							5							5	
散水栓（ボックス共）	収納式給水栓（給水栓・樹脂製ボックス共）	S-SWTP										7			7	

※）流し台は建築工事。  
※）流し台止水栓は本工事。

図面番号	図 面 名 称	縮 尺	工 事 名 称	備 考	設 計 年 月	(株)寺本建築・都市研究所 松江市中原町216-5 TEL(0852)26-1196 1級建築士事務所 鳥根県知事登録 第1701号 1級建築士登録 第08414号 寺本 和雄
M-05	衛生器具リスト	A3/* A1/*	健康づくり拠点整備事業 雲南市加茂B&G海洋センター改修工事（機械設備）		2017.03	

雨水樹リスト（設計BM±0（既設雨水樹の天端））						
記号	名称	標準図記号	地盤高 （設計BMより）	樹の深さ 設置面からの管底 （実際の樹深さ）	蓋	備考
1	ため樹	RA-1	±0	300	コンクリート蓋	
2	〃	〃	±0	358	〃	
3	〃	RA-2	±0	429	〃	
4	〃	RA-3	±0	549	〃	
5	〃	RB	±0	649	〃	
6	〃	〃	±0	707	〃	
7	〃	〃	±0	779	〃	
8	〃	〃	±0	856	〃	
9	〃	〃	±0	949	〃	
10	〃	RA-3	-500	544	〃	
11	〃	RB	-500	1014	〃	
	既設雨水樹					
12	ため樹	RA-3	-500	600	コンクリート蓋	
13	〃	RB	-500	784	〃	
30	〃	RB	-500	900	〃	
14	〃	RA-2	-500	500	〃	
31	〃	RA-2	±0	500	〃	
32	〃	RB	±0	650	〃	
15	ため樹	RA-1	±0	300	コンクリート蓋	
16	〃	〃	±0	380	〃	
17	〃	RA-2	±0	440	〃	
18	〃	RA-1	±0	300	〃	
19	〃	〃	±0	400	〃	
	既設雨水樹		-100	400	〃	
20	ため樹	RA-1	±0	300	コンクリート蓋	
21	〃	RA-2	±0	410	〃	
22	〃	RA-1	±0	300	〃	
23	〃	〃	±0	390	〃	
	既設雨水樹		-100	400	〃	
24	ため樹	RA-1	+650	300	コンクリート蓋	
25	〃	〃	±0	300	〃	
26	〃	〃	±0	350	〃	
	既設雨水樹		±0	400	〃	
27	ため樹	RA-1	+700	400	コンクリート蓋	
28	〃	〃	+700	400	〃	
29	〃	RA-2	+700	500	〃	
	既設雨水樹		±0	400	〃	

汚水 樹 リ ス ト （ 設 計 B M ± 0 （ 既 設 公 共 樹 の 天 端 ） ）							
記 号	名 称	樹 寸 法	地盤高 ( 設 計 B M より )	樹の深さ 設置面からの管底 ( 実 際 の 樹 深 さ )	蓋		備 考
					蓋 種 別	蓋 寸 法	
Ⓐ	樹脂製小口径樹	1 0 0 ~ 1 5 0 ( 9 0 L )	± 0	400	樹脂製蓋	1 5 0 Φ	
Ⓑ	〃	〃 ( 9 0 Y )	± 0	470	〃	〃	
Ⓒ	〃	〃 ( 9 0 Y )	± 0	536	〃	〃	
Ⓓ	〃	〃 ( 9 0 Y )	± 0	612	〃	〃	
Ⓔ	〃	〃 ( 9 0 Y )	± 0	687	〃	〃	
Ⓕ	〃	〃 ( 9 0 L )	± 0	769	〃	〃	
Ⓖ	〃	〃 ( 9 0 Y )	± 0	858	〃	〃	
Ⓗ	〃	〃 ( 9 0 Y )	± 0	873	〃	〃	
Ⓘ	〃	〃 ( 9 0 L )	± 0	980	〃	〃	
Ⓙ	〃	〃 ( 9 0 L )	- 5 0 0	557	〃	〃	
Ⓚ	〃	〃 ( 9 0 L )	- 5 0 0	700	〃	〃	
	公共樹 ( 既設 )		- 5 0 0	710	樹脂製蓋	3 0 0 Φ	

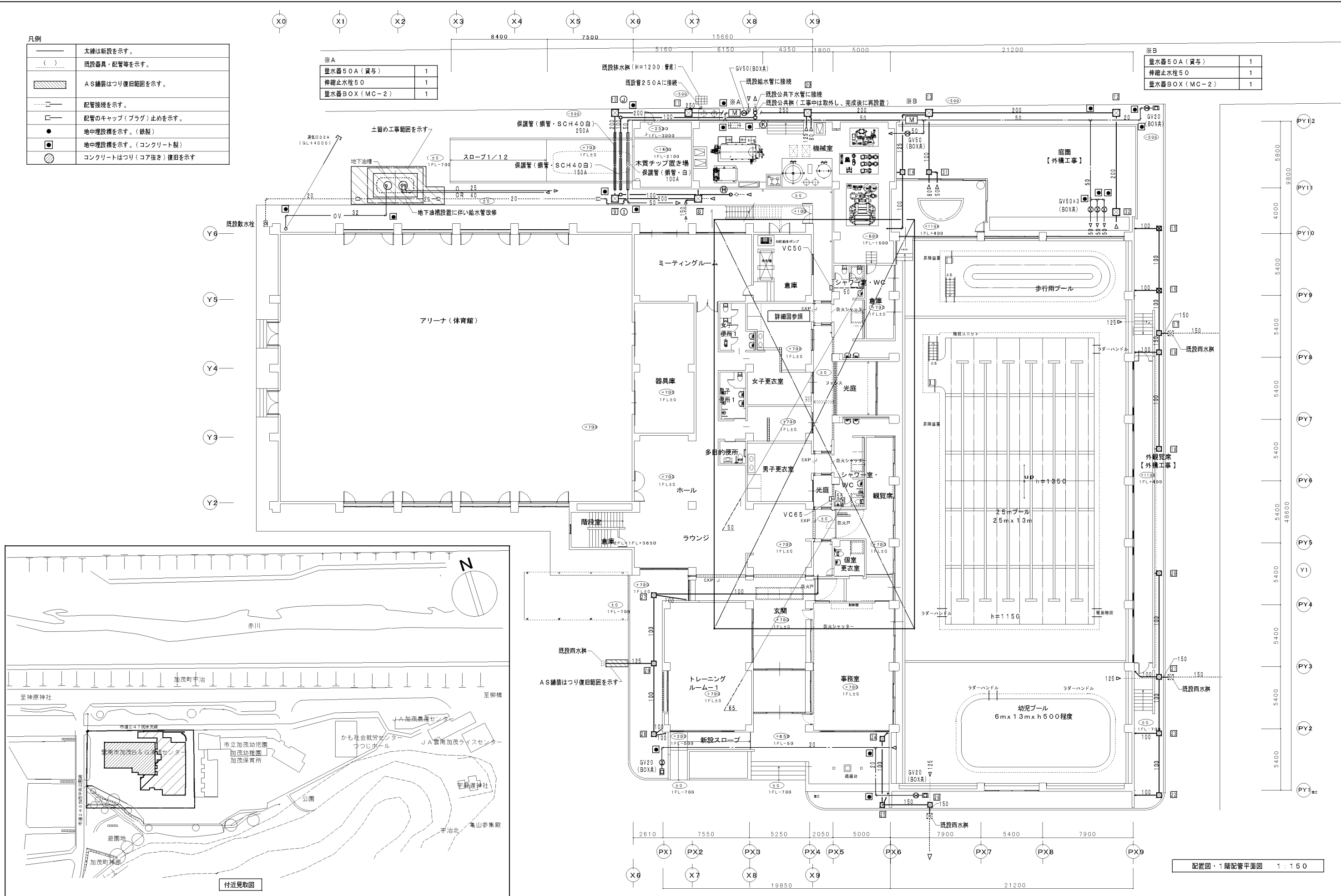
※既設公共樹は工事期間中は取外し、完成後再設置する。

図面番号	図面名称	縮尺	工事名称	備考	設計年月	(株)寺本建築・都市研究所 松江市外中環町216-5 TEL(0852)26-1196 1級建築士事務所 島根県知事登録 第1701号 1級建築士登録 第88414号 寺本 和雄
M-06	樹リスト	A3/* A1/*	健康づくり拠点整備事業 雲南市加茂B&G海洋センター改修工事（機械設備）		2017.03	

—	太線は新設を示す。
( )	既設器具・配管等を示す。
▨	AS舗装はつり復旧範囲を示す。
---	配管接続を示す。
□	配管のキャップ(プラグ)止めを示す。
●	地中埋設標を示す。(鉄製)
■	地中埋設標を示す。(コンクリート製)
○	コンクリートはつり(コア抜き)復旧を示す

※A		
量水器50A(貸与)	1	
伸縮止水栓50	1	
量水器BOX(MC-2)	1	

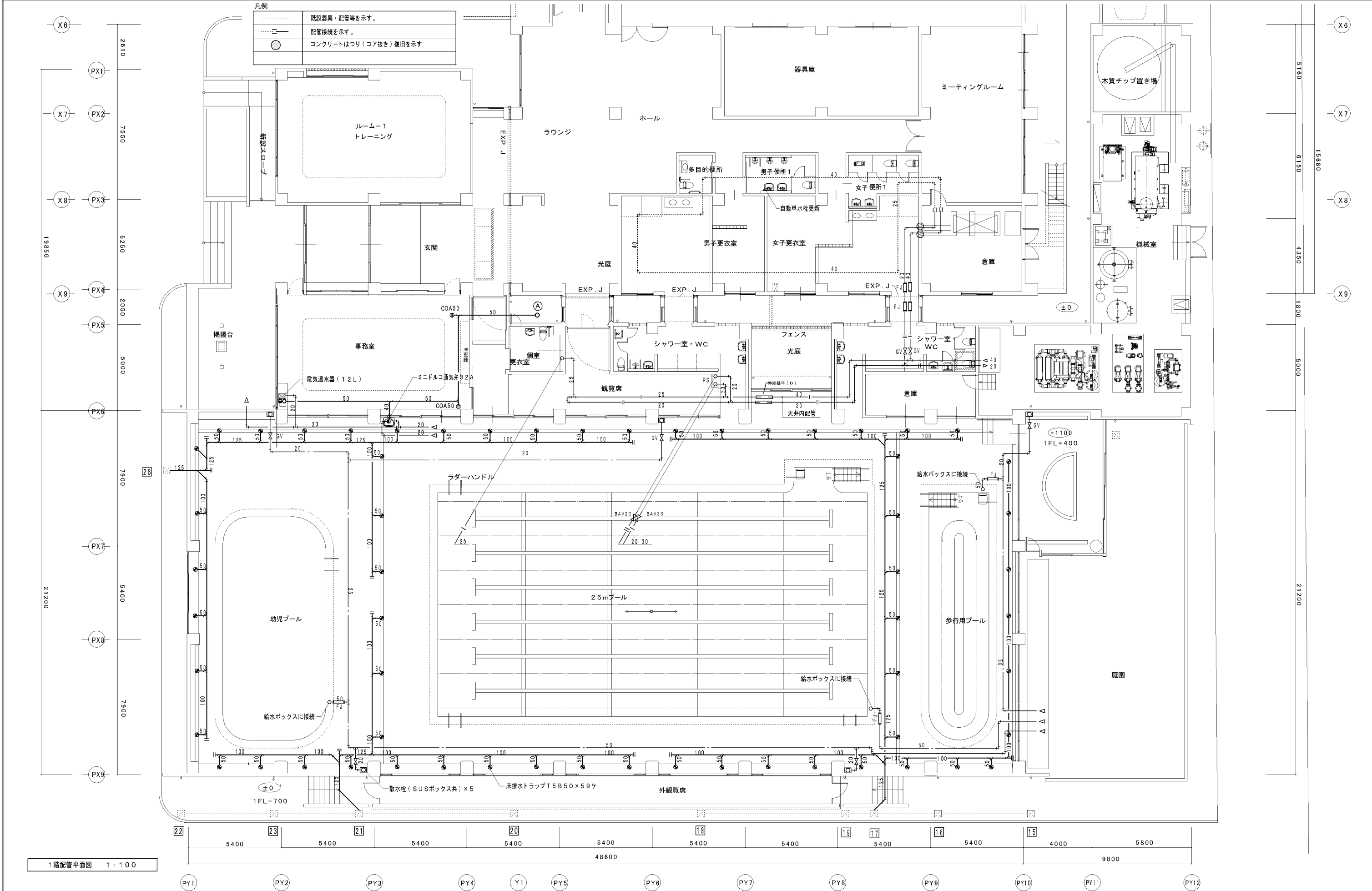
※B		
量水器50A(貸与)	1	
伸縮止水栓50	1	
量水器BOX(MC-2)	1	



配置図・1階配管平面図 1:150

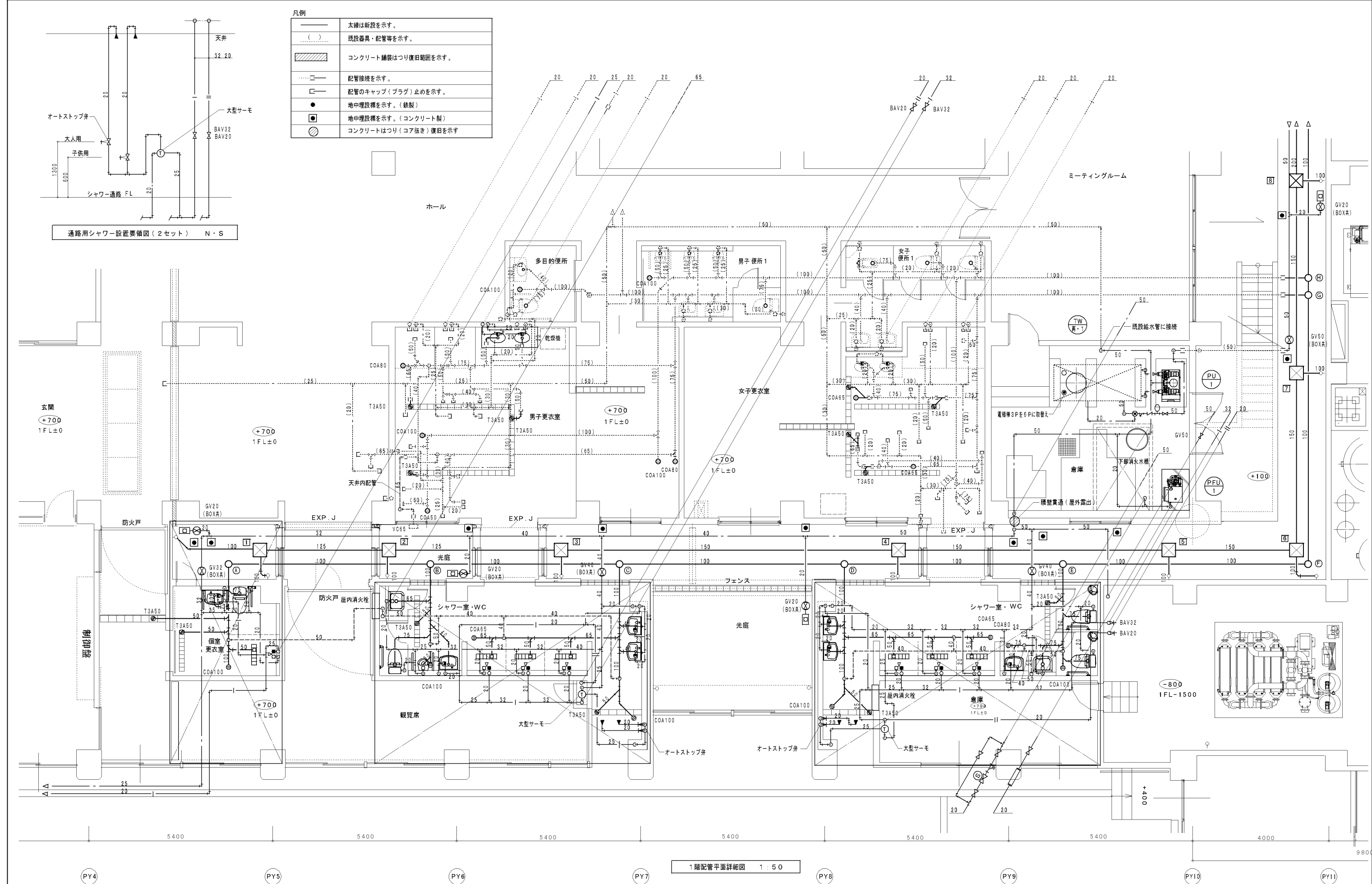
図面番号	図面名称	縮尺	工事名称	備考	設計年月	設計者
M-07	配置図・1階配管平面図・付近見取図	A3/1:300 A1/1:150	健康づくり拠点整備事業 雲南市加茂B&G海洋センター改修工事(機械設備)		2017.03	(株)寺本建築・都市研究所

松江市外中環町216-5 TEL(0852)26-1196  
 1級建築士事務所 鳥根知事会館 第1701号  
 1級建築士登録 第88414号 寺本 和雄

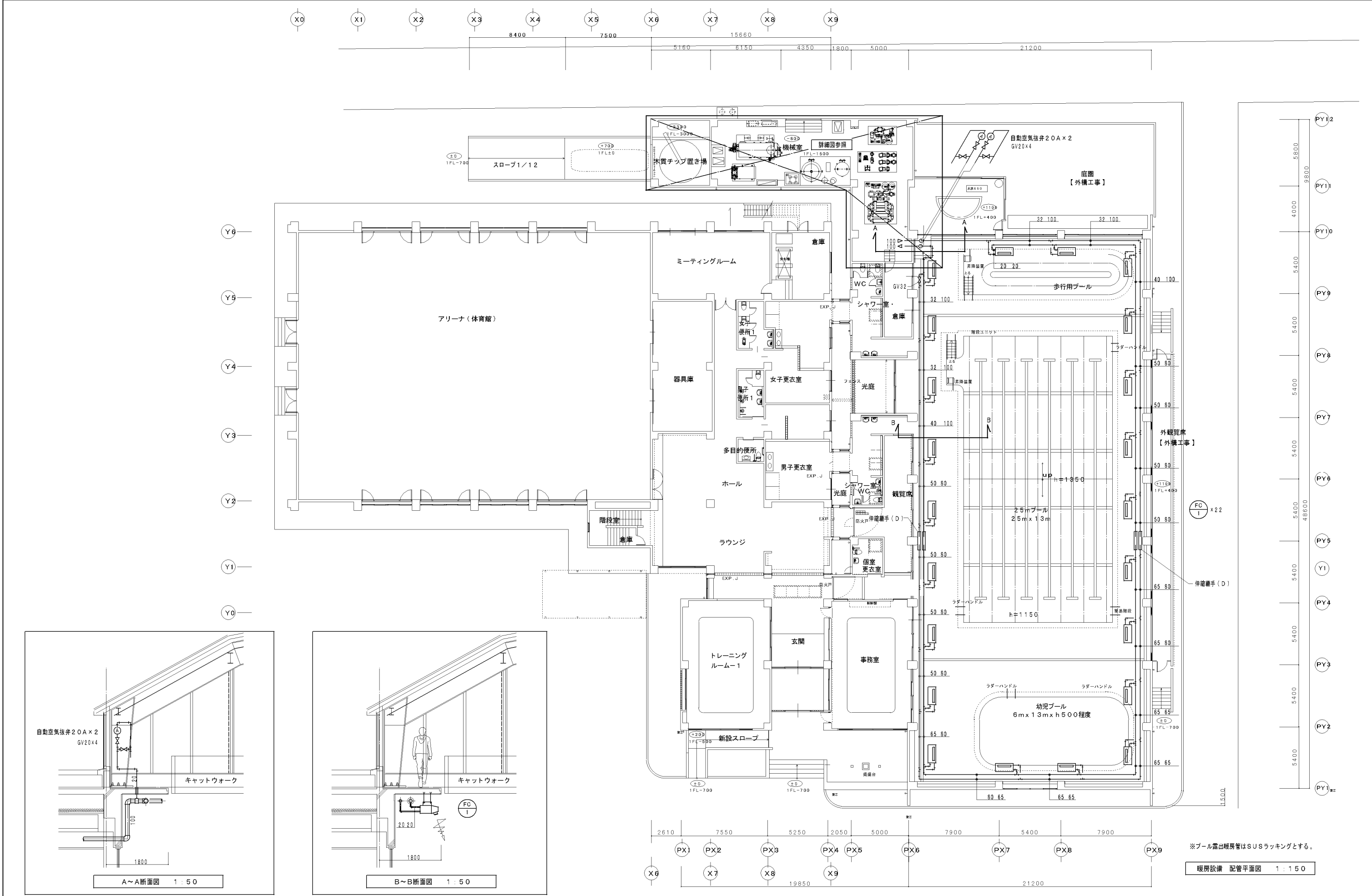


1階配管平面図 1:100

図面番号	図面名称	縮尺	工事名称	備考	設計年月	(株)寺本建築・都市研究所
M-08	1階配管平面図	A3/1:200 A1/1:100	健康づくり拠点整備事業 雲南市加茂B&G海洋センター改修工事(機械設備)		2017.03	松江市外中環町216-5 TEL(0852)26-1196 1級建築士事務所 島根県知事登録 第1701号 1級建築士登録 第88414号 寺本 和雄

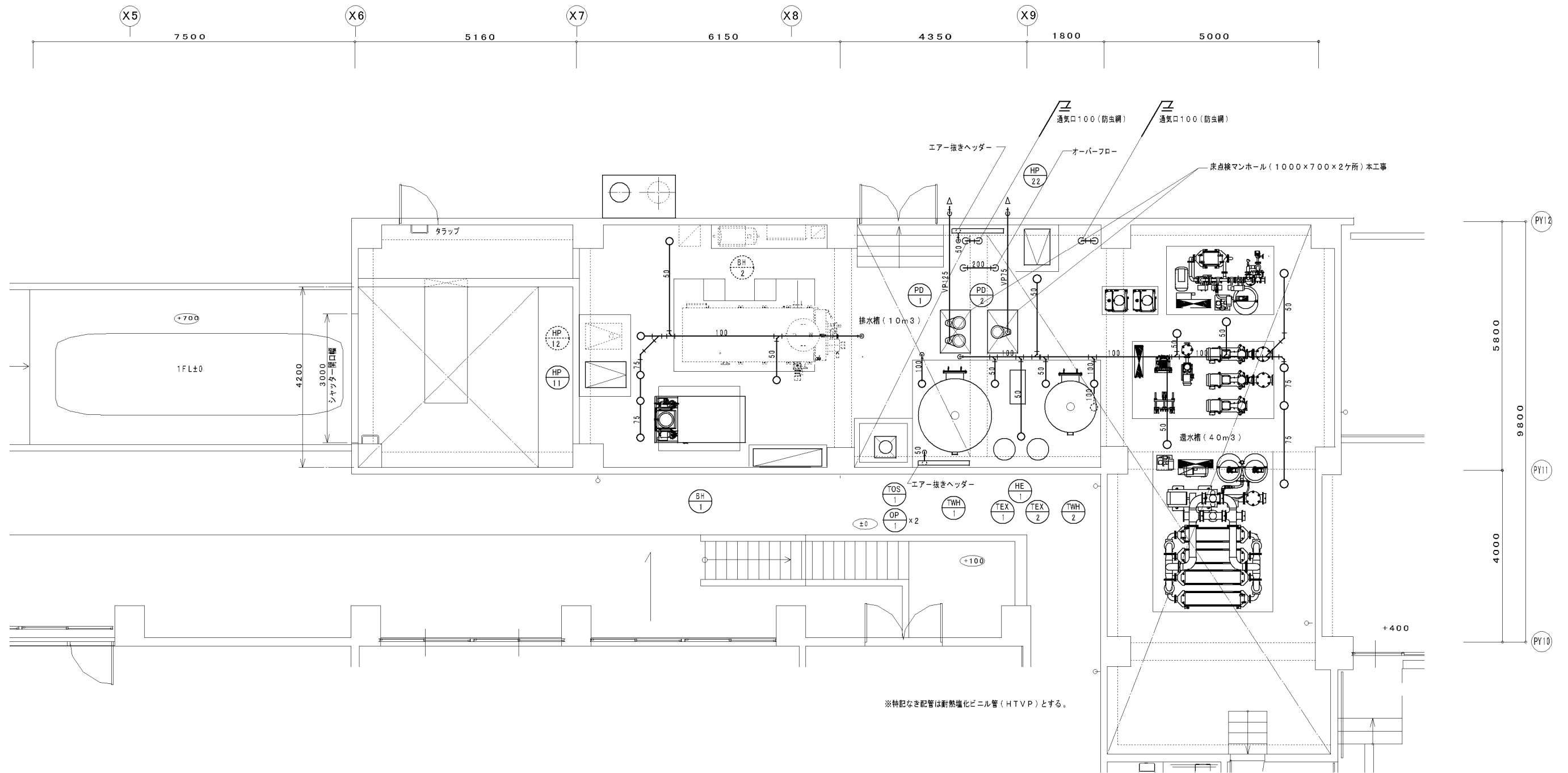


図面番号	図面名称	縮尺	工事名称	備考	設計年月	（株）寺本建築・都市研究所
M-09	1階配管平面詳細図	A3/1:100 A1/1:50	健康づくり拠点整備事業 雲南市加茂B&G海洋センター改修工事（機械設備）		2017.03	松江市外中環町216-5 TEL(0852)26-1196 1級建築士事務所 島根県知事登録 第1701号 1級建築士登録 第88414号 寺本 和雄



図面番号	図面名称	縮尺	工事名称	備考	設計年月	（株）寺本建築・都市研究所
M-10	暖房設備 配管平面図	A3/1:300 A1/1:150	健康づくり拠点整備事業 雲南市加茂B&G海洋センター改修工事（機械設備）		2017.03	松江市外中環町216-5 TEL(0852)26-1196 1級建築士事務所 島根県知事登録 第1701号 1級建築士登録 第88414号 寺本 和雄

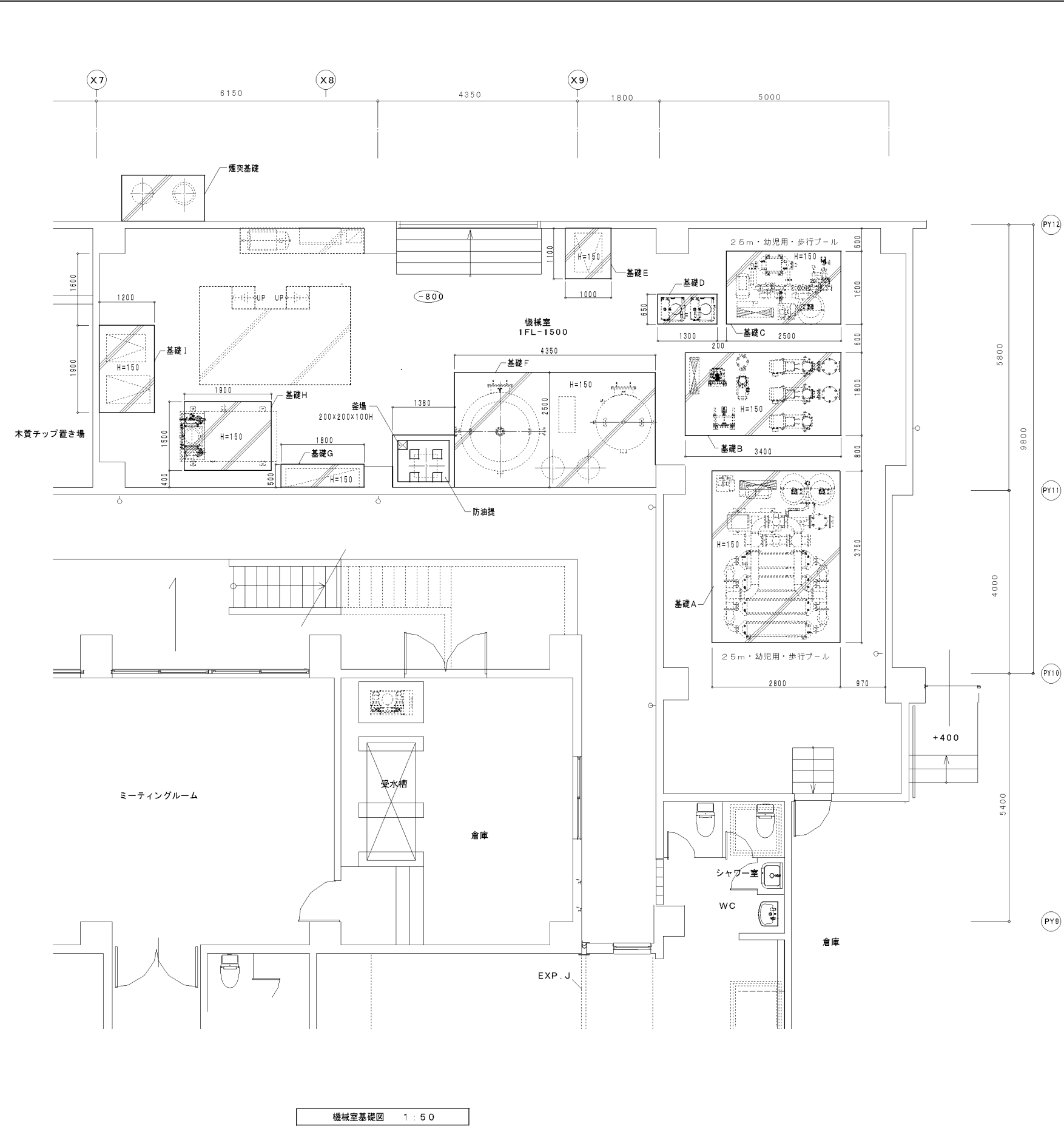




機械室配管平面図（排水） 1 : 50

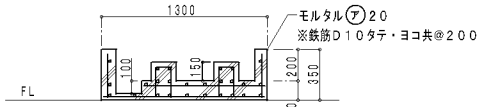
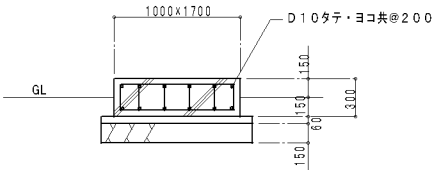
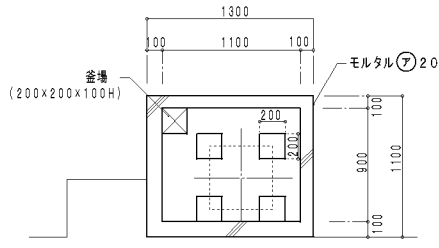
図面番号	図面名称	縮尺	工事名称	備考	設計年月	(株)寺本建築・都市研究所
M-12	機械室配管平面図（排水）	A3/1:100 A1/1:50	健康づくり拠点整備事業 雲南市加茂B&G海洋センター改修工事（機械設備）		2017.03	松江市外中環町216-5 TEL(0852)26-1196 1級建築士事務所 島根県知事登録 第1791号 1級建築士登録 第88414号 寺本 和雄



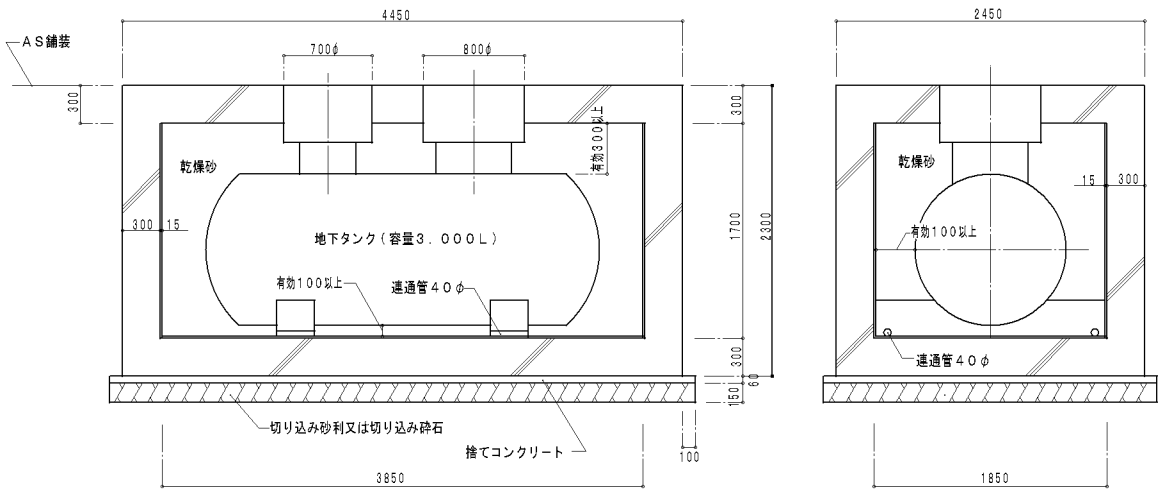


基礎リスト			
名称	寸 法	鉄 筋	
基礎 A	3750×2800×150H	D10タテ・ヨコ共@200	ダボ鉄筋d10@300（床面は目荒し）
基礎 B	3400×1800×150H	D10タテ・ヨコ共@200	ダボ鉄筋d10@300（床面は目荒し）
基礎 C	2500×1600×150H	D10タテ・ヨコ共@200	ダボ鉄筋d10@300（床面は目荒し）
基礎 D	1300×650×150H	D10タテ・ヨコ共@200	ダボ鉄筋d10@300（床面は目荒し）
基礎 E	1100×1000×150H	D10タテ・ヨコ共@200	ダボ鉄筋d10@300（床面は目荒し）
基礎 F	4350×2500×150H	D10タテ・ヨコ共@200	ダボ鉄筋d10@300（床面は目荒し）
基礎 G	1800×500×150H	D10タテ・ヨコ共@200	ダボ鉄筋d10@300（床面は目荒し）
基礎 H	1900×1500×150H	D10タテ・ヨコ共@200	ダボ鉄筋d10@300（床面は目荒し）
基礎 I	1900×1200×150H	D10タテ・ヨコ共@200	ダボ鉄筋d10@300（床面は目荒し）

※寸法は参考とし、採用メーカーの機器に合わせます。



防油堤 1 : 3 0



地下タンク室配筋リスト					
部 位		主 筋		配力筋	
		鉄筋径	鉄筋ピッチ	鉄筋径	鉄筋ピッチ
頂版	上端筋	D13	@250	両方向主筋	
	下端筋	D13	@250		
底版	上端筋	D13	@250	両方向主筋	
	下端筋	D13	@250		
側壁	上端筋	D13	@250	D13	@250
	下端筋	D13	@250	D13	@250

- (注) 1、頂版及び底版は妻壁があるため両方向とも主筋とする。  
2、鉄筋の被り厚さは50mmとする。  
3、鉄筋はSD295Aを使用。  
4、乾燥砂の比重は $17.7 \times 10^{-6}$  N/Mmm<sup>3</sup>とする。  
5、コンクリートの比重は $24.5 \times 10^{-6}$  N/Mmm<sup>3</sup>とする。  
6、上載荷重は車輛の荷重とし、車全体で250KN、後輪片側で100KNとする。  
7、使用するコンクリートの設計基準強度は21N/mm<sup>2</sup>とする。

※オイルタンク注油口、除水口、送油口、通気口、返油口、油量指示計取付座は「公共建築設備工事標準図」機材4のTO-3による。

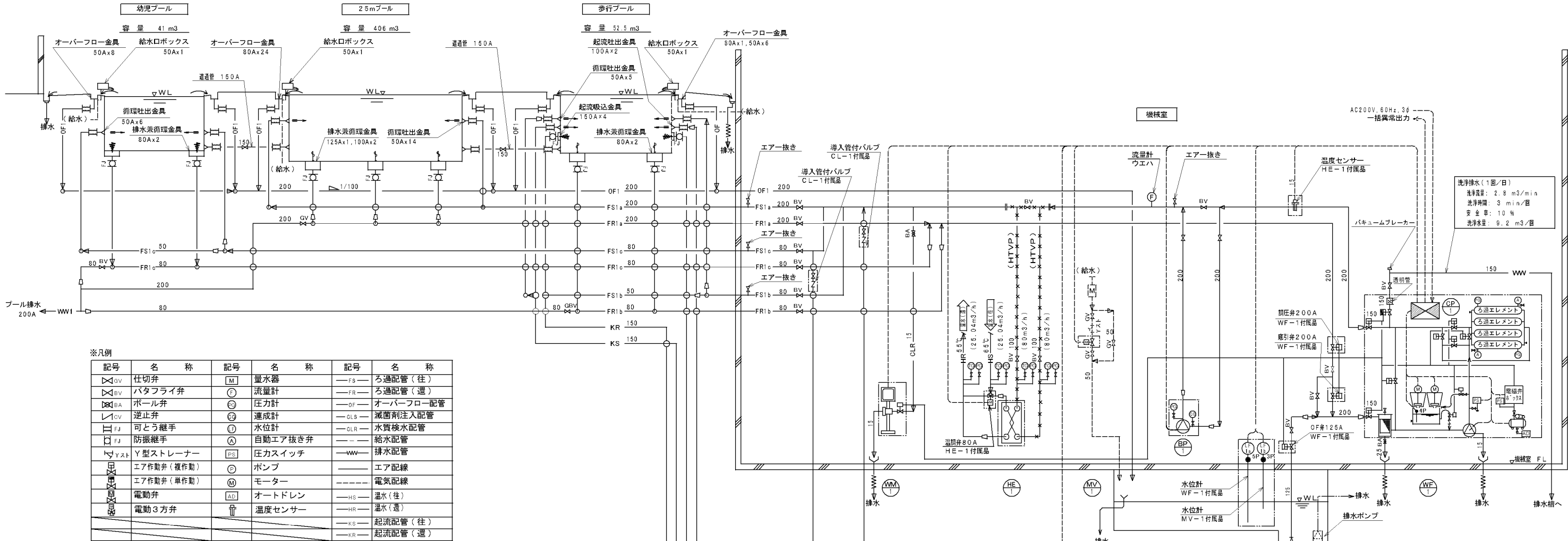
地下タンク室 1 : 3 0

図面番号	図 面 名 称	縮 尺	工 事 名 称	備 考	設 計 年 月	(株) 寺本建築・都市研究所
M-13	機械室基礎平面図・他	A3/1:100 1:60 A1/1:50 1:30	健康づくり拠点整備事業 雲南市加茂B&G海洋センター改修工事（機械設備）		2017.03	松江市外中環町216-5 TEL(0852)26-1196 1級建築士事務所 島根県知事登録 第1701号 1級建築士登録 第88414号 寺本 和雄

機器表

25m、歩行、幼児プール ろ過設備									
装置No.	装置名称	構成機器							備考
		機器名称	機器仕様	電 源				台数	
				相(φ)	電圧(V)	動力(kW)	起動		
WF-1	循環ろ過装置  ターン数： 8 回/日 ろ過能力： 167 m3/h 機器質量：1,850 kg 運転質量：3,650 kg	ろ過機本体	型式：全自動可逆式珪藻土ろ過装置 材質：ろ過エレメント＝PP、エレメントヘッダー＝ステンレス ろ布＝テトロン、機内配管＝SUS304 口径：機内配管＝150A 付属品：エア作動バルブ、二次側配管、透明管	-	-	-	-	1	参考型式：PA200-220ATB
		ろ過ポンプ	型式：片吸込渦巻ポンプ 能力：2,784L/min×18mH 材質：ケーシング＝FC200、羽根車＝CAC406 電動機：全閉外扇型 付属品：圧力スイッチ、圧力計、達成計	3	200	15	Y-Δ	1	
		ヘヤーキャッチャー	材質：接液部＝SUS304、蓋＝アクリル 寸法：φ260×H430 接続口径：150A	-	-	-	-	1	
		スラリータンク	材質：SUS304 寸法：H440 付属品：水位計(4P)、逆止弁	-	-	-	-	1	
		助剤フィーダー槽	容量：90L 材質：PE 付属品：ギヤモーター	3	200	90W	直	2	
		コンプレッサー	型式：圧力開閉器式 能力：100L/min×0.8MPa 付属品：オートドレン	3	200	0.8	直	1	
		電磁弁ボックス	型式：屋内型 材質：鋼板製 内蔵品：電磁弁、減圧弁 付属品：圧力スイッチ	-	-	-	-	1	
		調圧弁 (WF-1付属品)	型式：エア操作動バタフライ弁 口径：200A	-	-	-	-	1	
		底引弁 (WF-1付属品)	型式：エア操作動バタフライ弁 口径：200A	-	-	-	-	1	
		OF弁 (WF-1付属品)	型式：エア操作動バタフライ弁 口径：125A	-	-	-	-	1	
		水位計：LF-1a (WF-1付属品)	型式：電極式(5P) 警報およびバルブの切替用	-	-	-	-	1	
CP-1	ろ過装置操作盤	操作盤	型式：屋内壁掛型 材質：鋼板製 出力信号：一括異常 制御：循環ろ過装置運転、水温制御、水位制御、フースターホッフ制御	-	-	-	-	1	

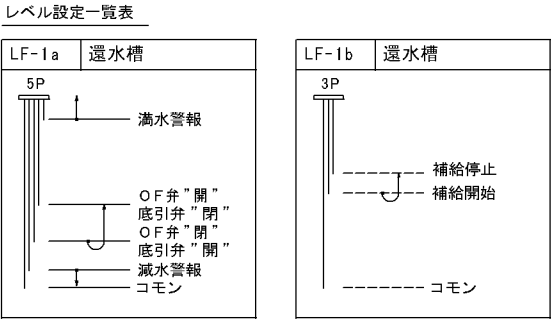
25m、歩行、幼児プール ろ過設備									
装置No.	装置名称	構成機器							備 考
		構成機器名称	機器仕様	電 源				台数	
				相(φ)	電圧(V)	動力(kW)	起動		
CL-1	減菌機	減菌剤注入ポンプ	電磁駆動定量ポンプ（自動エア抜き機構付） 能力：90mL/min×0.7MPa 付属品：導入管付バルブ、PVCホース	単	200	18W	直	2	
		減菌剤タンク	有効容量：120L 材質：PE	-	-	-	-	1	
VM-1	水質監視装置	残留塩素計	型式：ポーラログラフ式 測定範囲：0～2mg/L 電極洗浄方式：電極の振動ピーズ洗浄 付属品：サンプル水自動弁	単相	200	15VA	-	1	
HE-1	熱交換器	熱交換器	型式：プレート式 交換熱量：291kW 材質：フレーム＝SS400、プレート：SUS316 一次側：温水 25.04m3/h 65℃～55℃ 二次側：プール水 80m3/h 28.5℃～31.63℃ 圧縮3mAq以下	-	-	-	-	1	バイパス量：50％ 昇温：0.5℃/h
		温調弁	型式：電動3方ボール弁 口径：80A	単相	200	-	-	1	
		温度センサー	型式：測温抵抗体	-	-	-	-	1	
BP-1	ブースターポンプ	ポンプ	型式：片吸込渦巻ポンプ 能力：2,784L/min×7mH 材質：ケーシング＝FC200、羽根車＝CAC406 電動機：全閉外扇型 付属品：圧力計、達成計	3	200	5.5	直	1	
MV-1	補給水装置	補給水弁	型式：電動バタフライ弁 口径：50A	単相	200	-	-	1	
		水位計：LF-1b	型式：電極式（3P）	-	-	-	-	1	
KP-1a,b	起流装置	起流ポンプ	型式：片吸込渦巻ポンプ 能力：2,000L/min×8mH 材質：ケーシング＝FC200、羽根車＝CAC406 電動機：全閉外扇型 付属品：圧力計、達成計、逆止弁	3	200	5.5	直	2	
		ヘヤーキャッチャー	材質：接液部＝SUS304、蓋＝アクリル 寸法：φ260×H430 口径：125A	-	-	-	-	1	
CP-3	付帯機器操作盤	操作盤	型式：屋内自立型 箱体：鋼板製 出力：一括異常 制御：起流装置制御（歩行プール） ジェットポンプおよびバイブレーション制御（リラクゼーション）	-	-	-	-	1	



※凡例

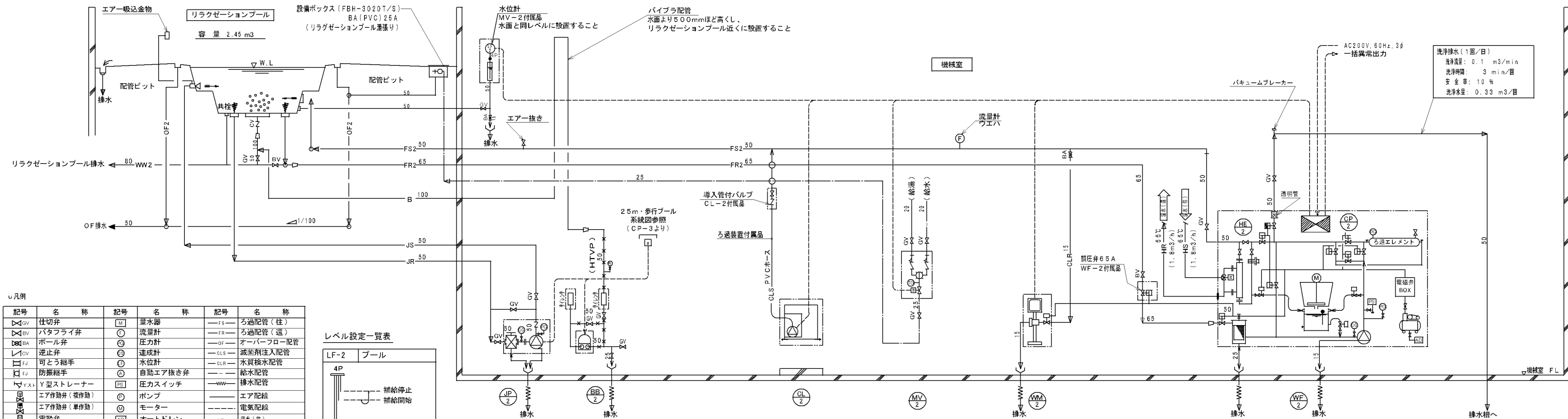
記号	名 称	記号	名 称	記号	名 称
GV	仕切弁	M	量水器	FS	ろ過配管（往）
BV	バタフライ弁	F	流量計	FR	ろ過配管（還）
BA	ボール弁	S	圧力計	OF	オーバーフロー配管
GV	逆止弁	LS	連成計	QLS	減菌剤注入配管
FJ	可とう継手	U	水位計	GLR	水質検水配管
FJ	防振継手	A	自動エア抜き弁		給水配管
YST	Y型ストレーナー	PS	圧カスイッチ	WW	排水配管
	エア作動弁（複作動）	P	ポンプ		エア配線
	エア作動弁（単作動）	M	モーター		電気配線
	電動弁	AD	オートドレン	HS	温水（往）
	電動3方弁		温度センサー	HR	温水（還）
				KS	起流配管（往）
				KR	起流配管（還）

注記）  
※1）薬注配管に使用する弁類は全てPVCとする。  
※2）フロア配管の一部、熱交換器廻り二次側配管はHTVPとする（凡例  $\times\times\times$ ）。  
※3）図中          内の機器および薬注配管（PVCホース）はろ過装置専門工事とする。  
※4）6.5A以上のバルブはバタフライ弁とする。  
※5）特記無きろ過配管はHIVPとする。（但し200AはVP）



- <特記仕様>
- J P A A機器規格基準の適合品であり、日本水泳連盟の推薦品であること。
  - ろ過精度は、厚生労働省のプール衛生基準に準拠し、ろ過装置出口の濁度が0.5以下であること。
  - ろ過槽は耐食性を考慮し、ステンレスまたは樹脂製にすること。
  - 珪藻土自動供給機は、プリコート10回分以上の珪藻土が貯留できること。
  - ろ過装置の操作弁は、停電時に「閉」にするため、エア作動式とすること。

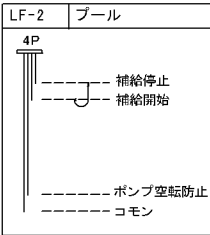
図面番号	図 面 名 称	縮 尺	工 事 名 称	備 考	設 計 年 月	（株）寺本建築・都市研究所
M-15	25m、歩行、幼児プールのろ過装置配管系統図	A3/* A1/*	健康づくり拠点整備事業 雲南市加茂B&G海洋センター改修工事（機械設備）		2017.03	松江市外中環町216-5 TEL(0852)26-1196 1級建築士事務所 島根県知事登録 第1701号 1級建築士登録 第88414号 寺本 和雄



凡例

記号	名 称	記号	名 称	記号	名 称
GV	仕切弁	W	量水器	FS	ろ過配管(往)
BA	バタフライ弁	○	流量計	FR	ろ過配管(還)
○	ボール弁	○	圧力計	OF	オーバーフロー配管
▽	逆止弁	○	連成計	CLR	減菌剤注入配管
○	可とう継手	○	水位計	CLS	水質検水配管
Fd	防振継手	○	自動エア抜き弁	—	給水配管
Yスト	Y型ストレーナー	FS	圧カスイッチ	—	排水配管
モ	エア作動弁(横作動)	○	ポンプ	—	エア配線
モ	エア作動弁(縦作動)	○	モーター	—	電気配線
モ	電動弁	△	オートドレン	→E	温水(往)
モ	電動3方弁	△	温度センサー	→R	温水(還)
				→JS	ジェット配管(往)
				→JR	ジェット配管(還)
				→B	バイブラ配管

レベル設定一覧表

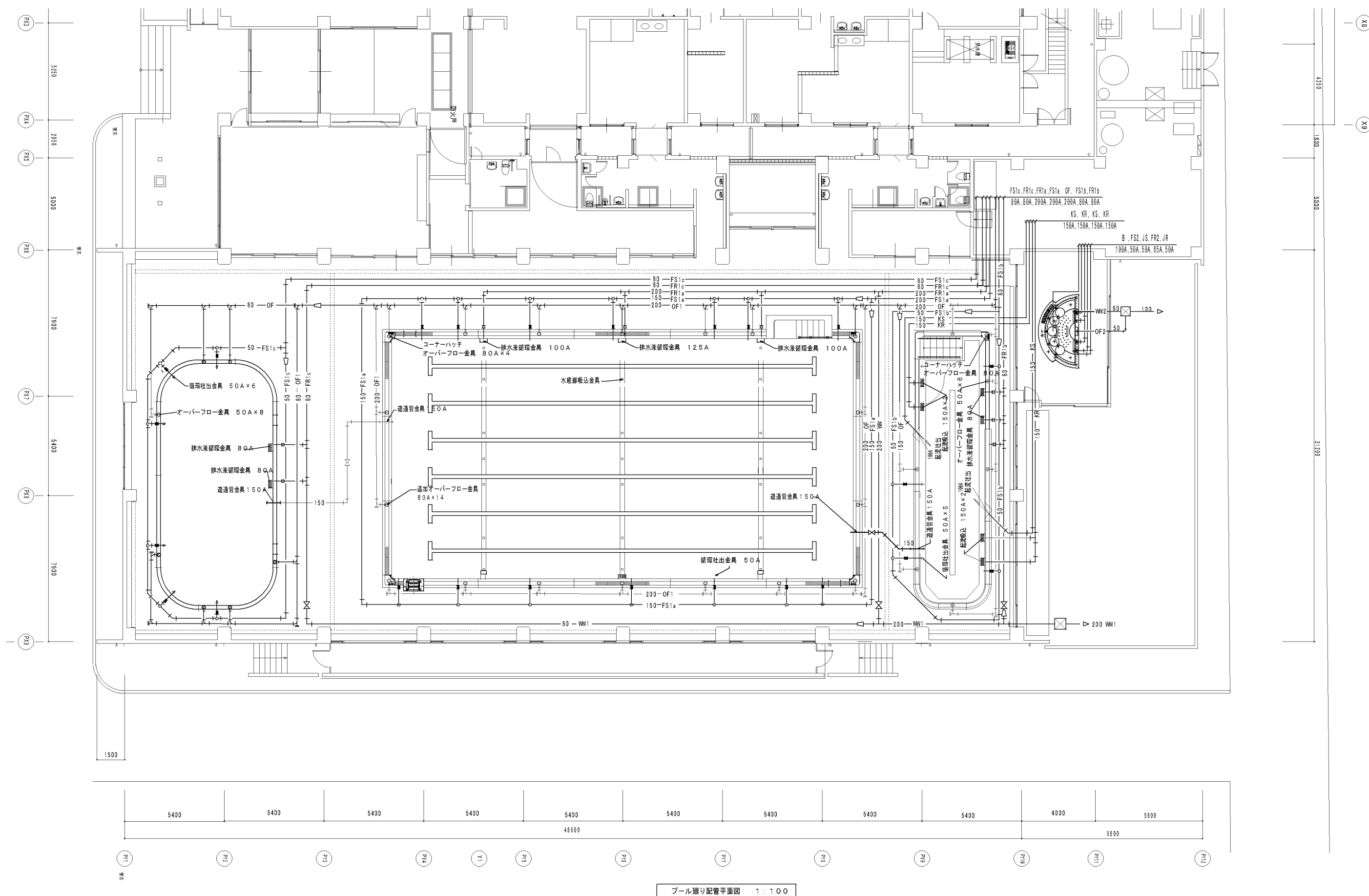


- 注記
- ※1) 薬注配管に使用する弁類は全てPVCとする。
  - ※2) フロア配管の一部、熱交換器廻り二次側配管はHTVPとする(凡例 ~~\*\*\*~~)。
  - ※3) 図中 内の機器および薬注配管(PVCホース)はろ過装置専門工事とする。
  - ※4) 6.5A以上のバルブはバタフライ弁とする。
  - ※5) 特記無き配管はHTVPとする。

機器表

リラクゼーション ろ過設備									
装置No.	装置名称	構成機器						備考	
		構成機器名称	機器仕様	電 源					台数
				相(φ)	電圧(V)	動力(kW)	起動		
WF-2	循環ろ過装置  ターン数: 48 回/日 ろ過能力: 5 m3/h 機器質量: 340 kg 運転質量: 600 kg	ろ過機本体	型式: 全自動可逆式珪藻土ろ過装置 材質: ろ過エレメント=PP、エレメントヘッダー=ステンレス ろ布=テトロン、機内配管=SS304 口径: 機内配管=50A 付属品: エア作動バルブ、二次側配管、透明管	-	-	-	-	1	参考型式: PA6-201ATB
		ろ過ポンプ	型式: 片吸込渦巻ポンプ 能力: 84L/min×17mH 材質: ケーシング=FC200、羽根車=CAC406 電動機: 全閉外扇型 付属品: 圧力スイッチ、圧力計、連成計	3	200	0.75	直	1	
		ヘヤーキャッチャー	材質: 接液部=SS304、蓋=アクリル 寸法: φ165×300H 接続口径: 50A	-	-	-	-	1	
		スラリータンク	材質: PE 寸法: φ290×H440 付属品: 水位計(4P)	-	-	-	-	1	
		助剤フィーダー槽	容量: 90L 材質: PE 付属品: ギヤモーター	3	200	90W	直	1	
		コンプレッサー	型式: 圧力開閉器式 能力: 24L/min×0.8MPa 付属品: オートドレン	3	200	0.24	直	1	
		電磁弁ボックス	型式: 屋内型 材質: 銅板製 内蔵品: 電磁弁、減圧弁 付属品: 圧力スイッチ	-	-	-	-	1	
		調圧弁 (WF-2付属品)	型式: エア複作動バタフライ弁 口径: 6.5A	-	-	-	-	1	
CP-2	ろ過装置操作盤	操作盤	型式: 屋内壁掛型 材質: 銅板製 出力信号: 一括異常 制御: 循環ろ過装置運転、水温制御、水位制御	-	-	-	-	1	

リラクゼーション ろ過設備									
装置No.	装置名称	構成機器						備考	
		構成機器名称	機器仕様	電 源					台数
				相(φ)	電圧(V)	動力(kW)	起動		
CL-2	減菌機	減菌剤注入ポンプ	電磁駆動定量ポンプ（自動エア抜き機構付） 能力：90mL/min×0.7MPa 付属品：導入管付バルブ、PVCホース	単	200	18W	直	1	
		減菌剤タンク	有効容量：120L 材質：PE	-	-	-	-	1	
WM-2	水質監視装置	残留塩素計	型式：ポーラログラフ式 測定範囲：0～2mg/L 電極洗浄方式：電極の振動ビーズ洗浄 付属品：サンプル水自動弁	単相	200	15VA	-	1	
HE-2	熱交換器		型式：多管式 交換熱量：20.9kW 材質：シェル＝SUS304、チューブ＝SUS316 一次側：温水 1.8m3/h 65℃～55℃ 二次側：フール水 5m3/h 37.0℃～40.0℃ 圧損1mA以下	-	-	-	-	1	バイパス量：0% 昇温：6℃/h
		温調弁	型式：電動3方ボール弁 口径：2.5A	単相	200	-	-	1	
		温度センサー	型式：測温抵抗体	-	-	-	-	1	
JP-2	ジェットポンプ	ポンプ	型式：片吸込渦巻ポンプ 能力：200L/min×28mH 材質：ケーシング＝FC200、羽根車＝SCS13 電動機：全閉外扇型 付属品：圧カスイッチ、圧力計、連成計、逆止弁	3	200	2.2	直	1	
		ヘヤーキャッチャー	材質：接液部＝SUS304、蓋＝アクリル 寸法：φ165×H300 口径：50A	-	-	-	-	1	
BB-2	バイブラブロウ	ブロウ	型式：渦流ブロウ 能力：2,400L/min×17kPa 付属品：サイレンサー	3	200	2.1	直	1	
MV-2	補給水装置	補給水ユニット	型式：ミキシングバルブ 口径：1.5A×20A 内蔵品：温度計、電動弁	単相	200	-	-	1	
		水位計：LF-2	型式：電極式（4P）	-	-	-	-	1	



図面番号	図 面 名 称	縮 尺	工 事 名 称	備 考	設 計 年 月
M-17	プール廻り配管平面図	A3/1:200 A1/1:100	健康づくり拠点整備事業 雲南市加茂B&G海洋センター改修工事（機械設備）		2017.03

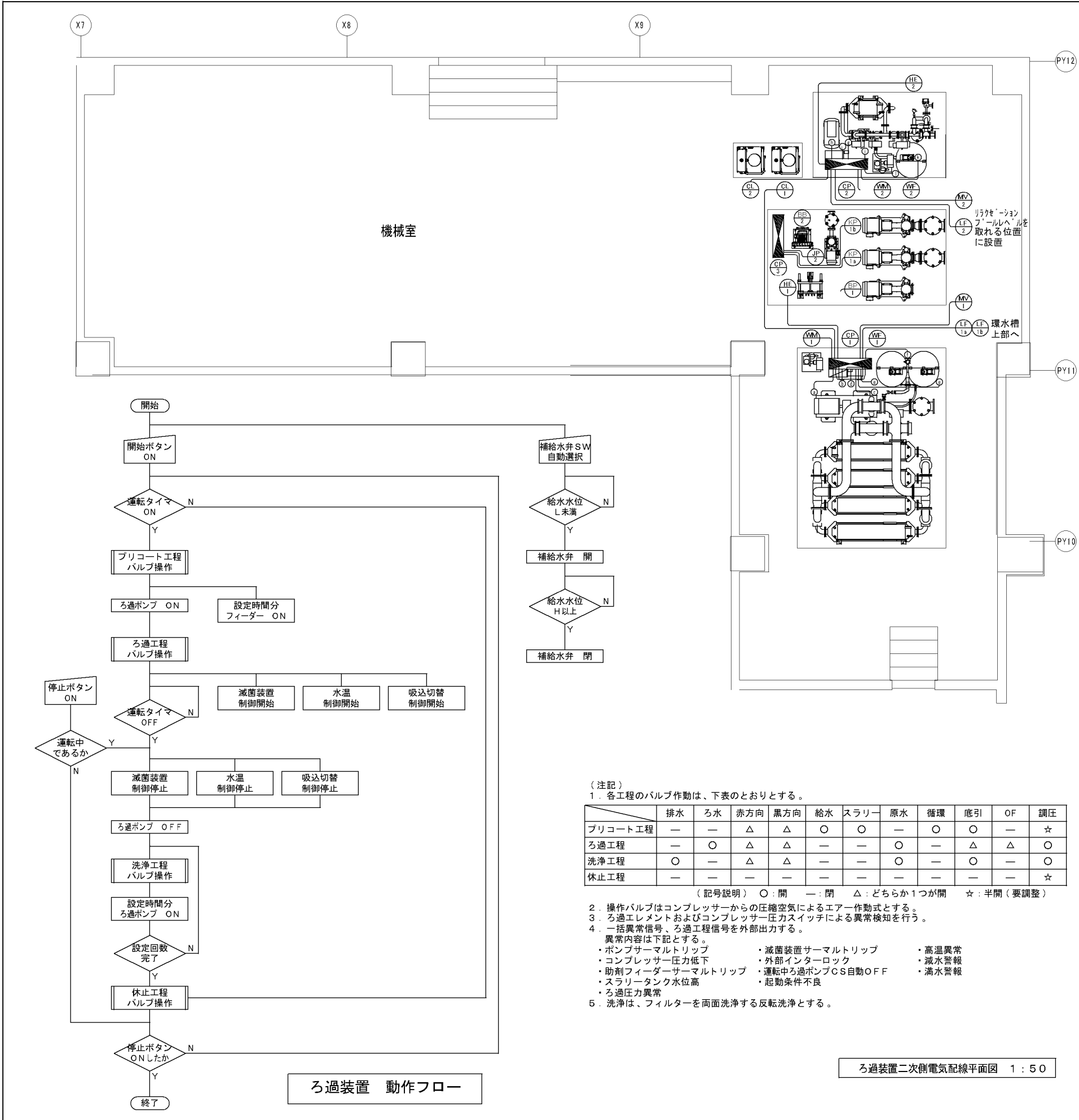
（株）寺本建築・都市研究所

松江市中原町216-5 TEL（0852）26-1196

1級建築士事務所 鳥取県知事登録 第1791号

1級建築士登録 第88414号 寺本 和雄






行先	着先	品名	ケーブル	電線管
CP-1	WF-1	a. ろ過ポンプ 15kW	CV 14sq-3C CV 14sq-4C	54
		b. コンプレッサー 0.9kW	CV 2sq-4C	22
		c. ろ過圧カススイッチ	CVV 1.25sq-2C	22
		d. 電磁弁ボックス 操作圧カススイッチ	CVV 1.25sq-20C CVV 1.25sq-2C	36
		e. フィーダーモータ1 90W フィーダーモータ2 90W	CV 2sq-4C CV 2sq-4C	22 22
		f. スラリータンク水位計	CVV 1.25sq-4C	22
	LF-1a	水位計 5P	CVV 1.25sq-5C	22
	LF-1b	水位計 3P	CVV 1.25sq-3C	22
	HE-1	温調弁	CV 2sq-3C	22
		温度センサー	CVV 1.25sq-3C	22
	WM-1	水質監視装置 15VA	CVV 1.25sq-3C CVV 1.25sq-2C	22 22
	MV-1	補給水装置	CV 2sq-3C	22
	CL-1	減菌剤注入ポンプ1 18W 減菌剤注入ポンプ2 18W	CV 2sq-3C CV 2sq-3C	22 22
	BP-1	ブースターポンプ 5.5kW	CV 5.5sq-4C	28
CP-2	WF-2	g. ろ過ポンプ 0.75kW	CV 2sq-4C	28
		h. コンプレッサー 0.24kW	CV 2sq-4c	22
		i. ろ過圧カススイッチ	CVV 1.25sq-2C	22
		j. 電磁弁ボックス 操作圧カススイッチ	CVV 1.25sq-20C CVV 1.25sq-2C	36
		k. フィーダーモータ 90W	CV 2sq-4c	22
		l. スラリータンク水位計	CVV 1.25sq-4C	22
	LF-2	水位計 4P	CVV 1.25sq-4C	22
	HE-2	温調弁	CV 2sq-3C	22
		温度センサー	CVV 1.25sq-3C	22
	WM-2	水質監視装置 15VA	CVV 1.25sq-3C CVV 1.25sq-2C	22 22
	MV-2	補給水装置	CV 2sq-3C	22
	CL-2	減菌剤注入ポンプ 18W	CV 2sq-3C	22
CP-3	KP-1a	起流ポンプ 5.5kW	CV 5.5sq-4C	28
	KP-1b	起流ポンプ 5.5kW	CV 5.5sq-4C	28
	JP-2	ジェットポンプ 2.2kW	CV 2sq-4C	22
	BB-2	パイプブロワ 2.1kW	CV 2sq-4C	22

図面番号	図面名称	縮尺	工事名称	備考	設計年月	(株)寺本建築・都市研究所
M-19	ろ過装置二次側電気配線平面図	A3/1:160 A3/1:80	健康づくり拠点整備事業 雲南市加茂B&G海洋センター改修工事(機械設備)		2017.03	松江市外幸原町216-5 TEL(0852)26-1196 1級建築士事務所 島根県知事登録 第1791号 1級建築士登録 第88414号 寺本 和雄

記 号	機器名称	仕 様	数量	備 考
PFU-1	屋内消火栓ポンプユニット	渦巻き形	1	コンクリート基礎本工程
		50φ×300L／min×65m×2P		
		制御盤（自動点検装置、消化水槽満減警報リレー、進相コンデンサー、起動リリースベース）		
		3相×200V×5.5Kw		
		遠成計、流量計、呼水槽警報用電極、SUS製フート弁50A、その他標準装備共		
		（財）日本消防設備安全センター認定品		
HB-1A	屋内消火栓箱（1号）	易操作性総合盤埋込形（総合盤付）	1	
		開閉弁40φ、消防用ホース（検定品、保形）30A×30m×1、ノズル（棒状・噴霧切替）		
		標準付属品一式共		
HB-1B	屋内消火栓箱（1号）	易操作性総合盤露出形（総合盤付）	3	
		開閉弁40φ、消防用ホース（検定品、保形）30A×30m×1、ノズル（棒状・噴霧切替）		
		標準付属品一式共		
HB-1C	屋内消火栓箱（1号） （SUS製消火栓箱）	易操作性総合盤埋込形（総合盤付）	1	
		開閉弁40φ、消防用ホース（検定品、保形）30A×30m×1、ノズル（棒状・噴霧切替）		
		標準付属品一式共		
	採水口	SUS304製	1	
		単口 スタンド型ネジ込み式（バルブ付）		
		100×75		
	消火器	粉末消火器ABC10形	18	スタンド15ヶ 樹脂製ボックス（1本）1ヶ 樹脂製ボックス（2本）1ヶ

凡例

	コンクリートはつり（コア抜き）復旧を示す

消防設備容量計算 [ 易操作性屋内消火栓 1 号 ]

1. 水 源 水 量  
屋内消火栓の設置個数が最も多い階における当該設置個数は  
2 以上あるので消火栓同時開放個数は 2 個とする。  
よって水源容量は  
 $2.6(m3) \times 2(個) = 5.2(m3)$   
よって  
 $5.2(m3)$  以上とする。
2. ポンプ容量  
a) 吐出量  
屋内消火栓の設置個数が最も多い階における当該設置個数は  
2 以上あるので消火栓同時開放個数は 2 個とする。  
ポンプ吐出量は  
 $Q = 150(L/min) \times 2(個) = 300(L/min)$   
よって  
 $300(L/min)$  以上とする。  
b) 揚程  
ポンプの揚程は次式により求める。  
全揚程  $H = (h1 + h2 + h3 + h4) \times$  余裕係数  $1.1 (m)$   

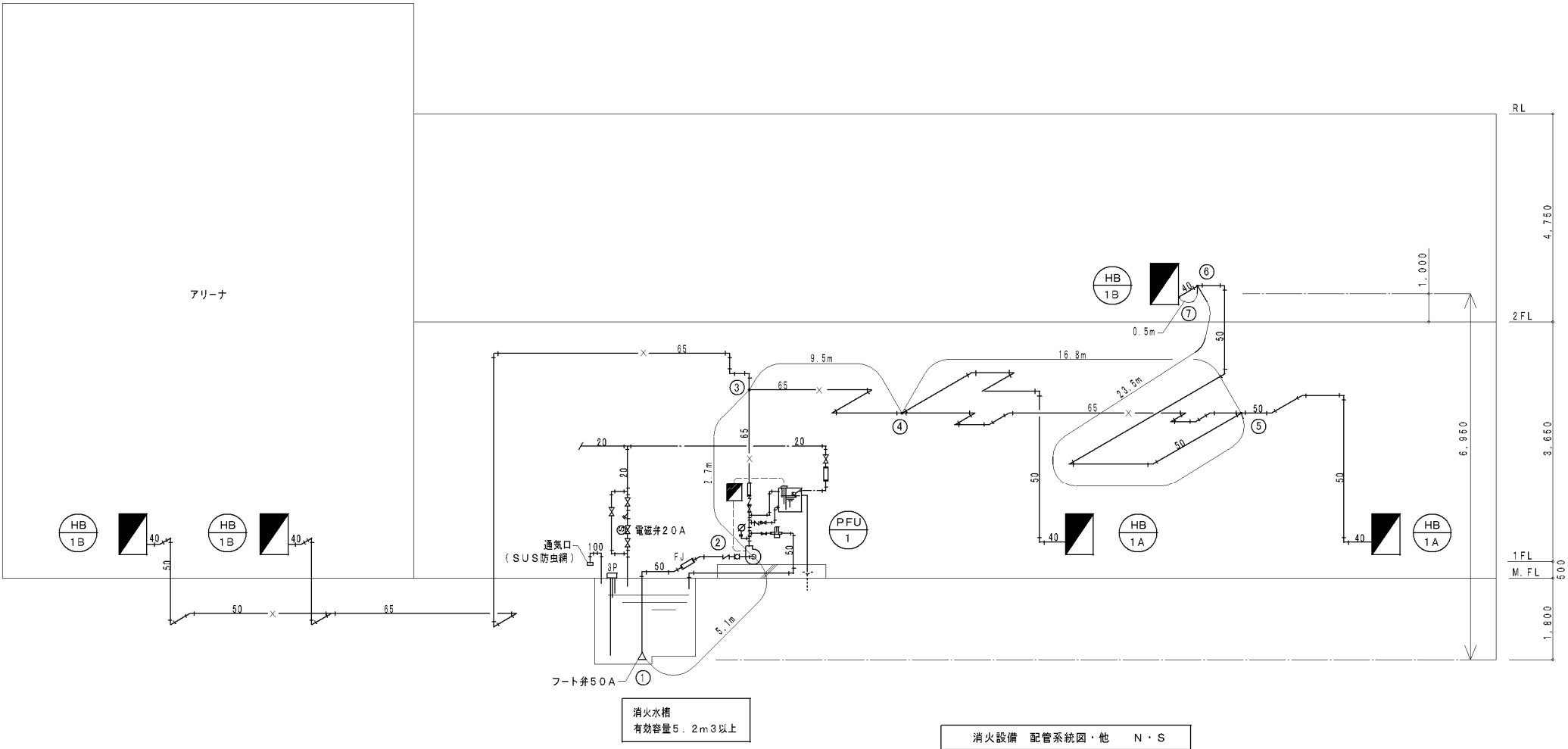
$h1 =$  落差  $6.95(m)$   
 $h2 =$  ノズル先端の放水圧力損失水頭  $17.0(m)$   
 $h3 =$  直管・継手・弁類の摩擦損失水頭  $5.05(m)$   
 $h4 =$  ホースの摩擦損失水頭  $25.0(m)$

  
全揚程は  
 $H = (6.95 + 17.0 + 5.05 + 25.0) \times 1.1 = 59.4(m)$   
  
よって既設消火ポンプ（呼水槽ユニット型）  
 $50(\phi) \times 40(\phi) \times 300(L/min) \times 65(m) \times 5.5(kW)$   
が利用可能とする。

[ h3：直管・継手・弁類の摩擦損失水頭 ]

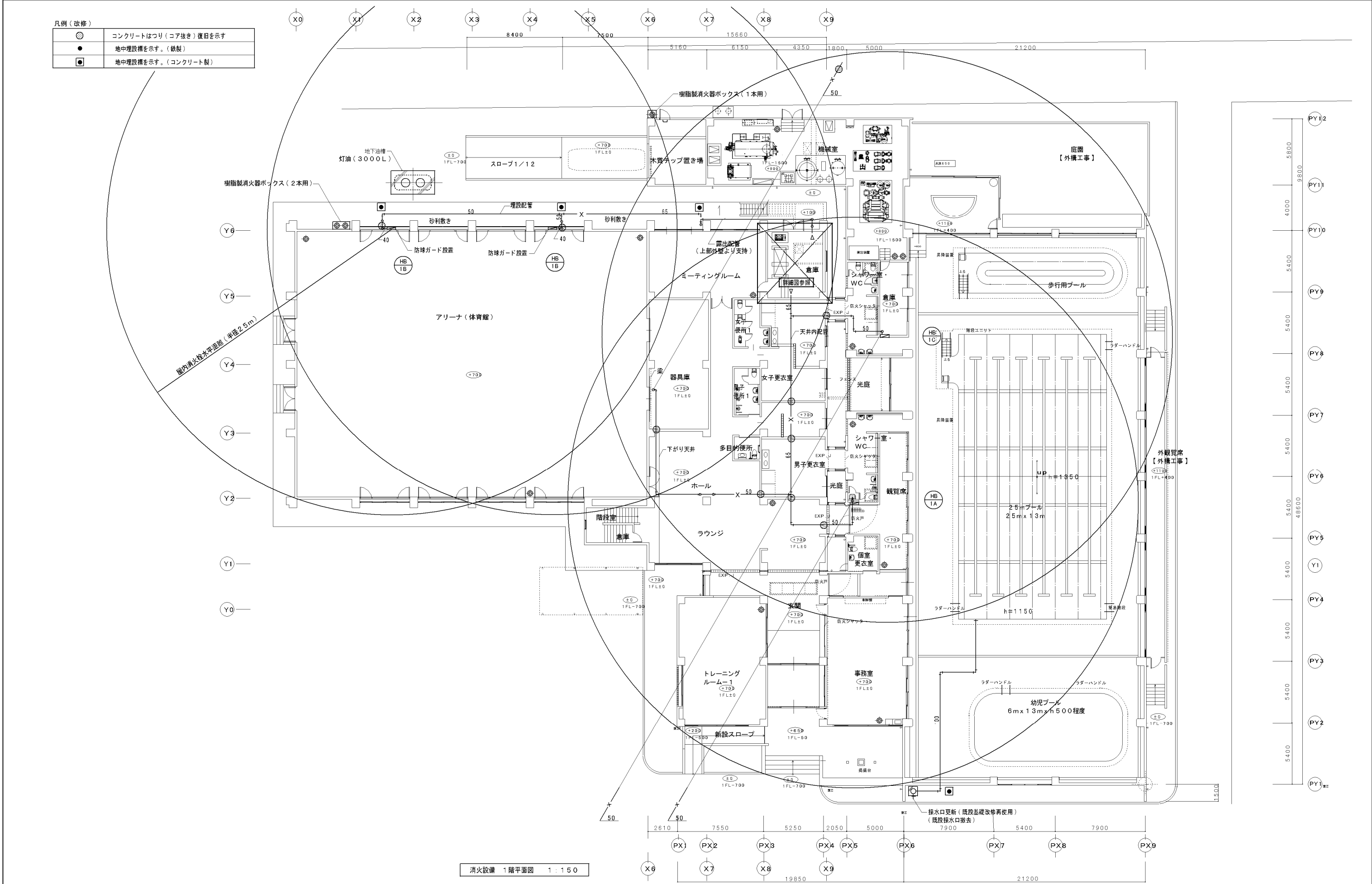
[ 管材種別：配管用炭素鋼継手（JIS-G3452） ]

N0	口径 mm	継 手 種 別	流量 L/min	1個当り の相当長 m	個数	m当り m	実長 m	換算長 m	単位抵抗 m/100m	損失水頭 m
①～②	50	直 管	260				5.1	19.1	10.56	201.696
	50	フ ー ト 弁	260	8.9	1	8.9				
	50	ねじ込み90°エルボ	260	1.6	3	4.8				
②～③	50	フレキシブル継手	260	0.3	1	0.3		2.7	3.13	28.483
	65	直 管	260							
	65	仕 切 弁	260	0.4	1	0.4				
③～④	65	逆 止 弁	260	5.6	1	5.6				
	65	フレキシブル継手	260	0.4	1	0.4				
④～⑤	65	直 管	260					9.5	17.6	55.088
	65	ねじ込み90°エルボ	260	2.0	2	4.0				
	65	チーズ（分道90°）	260	4.1	1	4.1				
⑤～⑥	65	直 管	260					15.4	35.5	111.115
	65	ねじ込み90°エルボ	260	2.0	8	16.0				
	65	チーズ（分道90°）	260	4.1	1	4.1				
⑥～⑦	50	直 管	130					23.4	34.6	101.378
	50	ねじ込み90°エルボ	130	1.6	5	8.0				
	50	チーズ（分道90°）	130	3.2	1	3.2				
⑦～⑧	40	直 管	130					0.5	0.7	9.44
	32	仕 切 弁	130	0.2	1	0.2				6.608
合 計										504.368/100=5.05

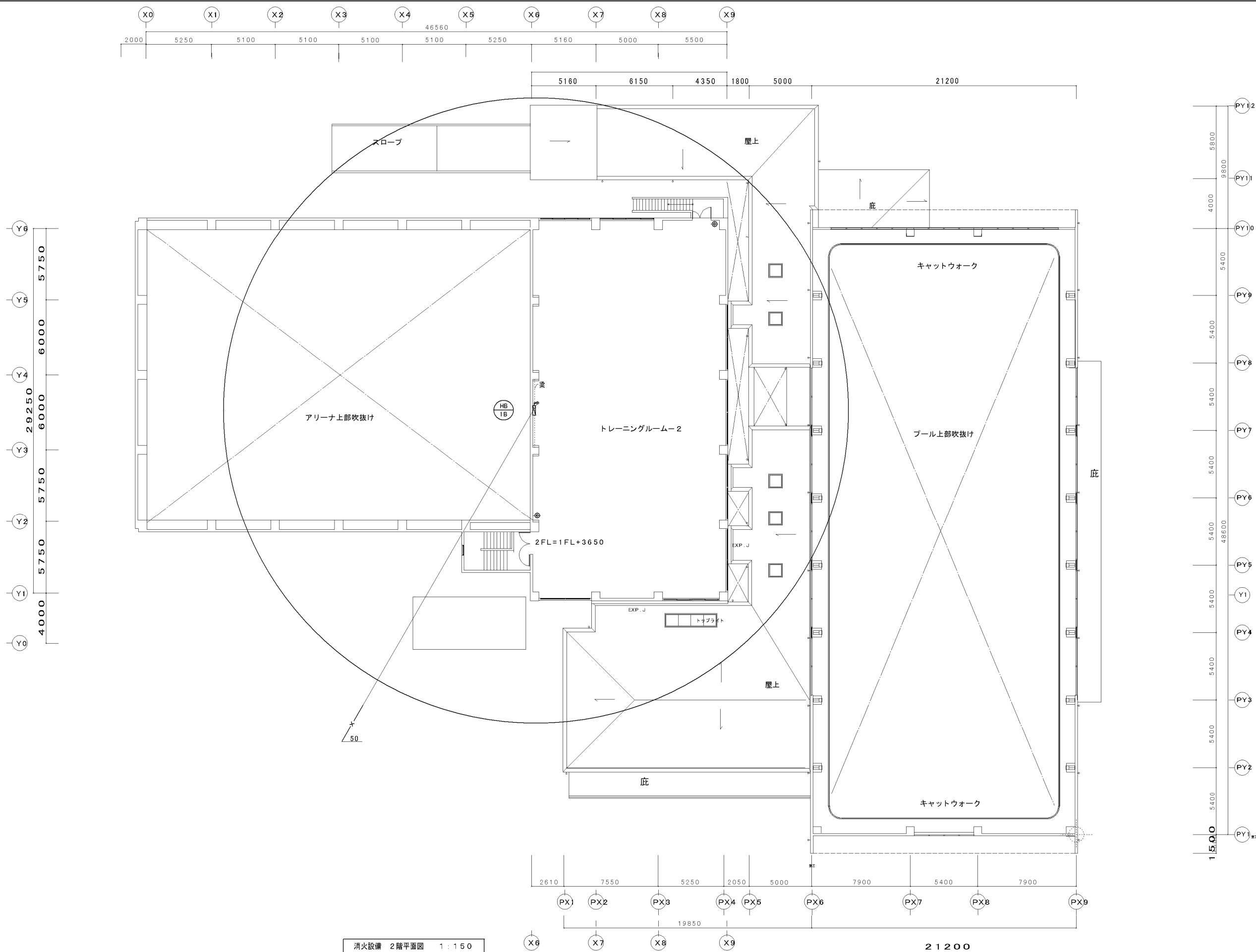


図面番号	図 面 名 称	縮 尺	工 事 名 称	備 考	設 計 年 月	(株) 寺本建築・都市研究所 松江市外中環町216-5 TEL(0852)26-1196 1級建築士事務所 島根県知事登録 第1701号 1級建築士登録 第88414号 寺本 和雄
M-20	消火設備 配管系統図・他	A3/1:200 A1/1:100	健康づくり拠点整備事業 雲南市加茂B&G海洋センター改修工事（機械設備）		2017.03	

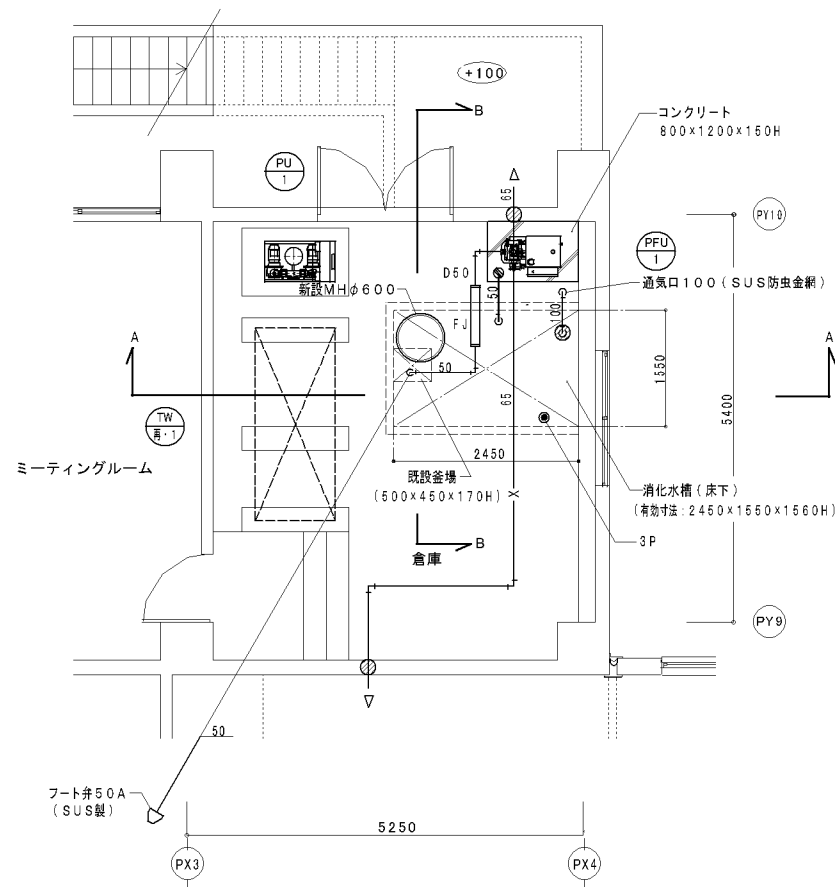




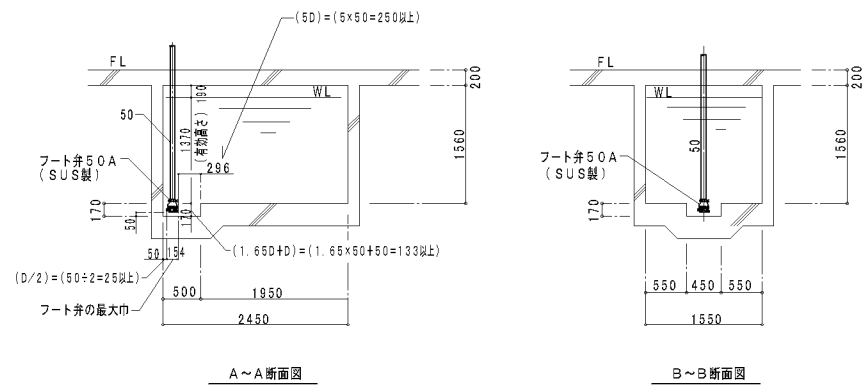
図面番号	図面名称	縮尺	工事名称	備考	設計年月	(株)寺本建築・都市研究所
M-21	消火設備 1階平面図	A3/1:300 A1/1:150	健康づくり拠点整備事業 雲南市加茂B&G海洋センター改修工事(機械設備)		2017.03	松江市外中環町216-5 TEL(0852)26-1196 1級建築士事務所 島根県知事登録 第1701号 1級建築士登録 第88414号 寺本 和雄



図面番号	図面名称	縮尺	工事名称	備考	設計年月	(株)寺本建築・都市研究所
M-22	消火設備 2階平面図	A3/1:300 A1/1:150	健康づくり拠点整備事業 雲南市加茂B&G海洋センター改修工事(機械設備)		2017.03	松江市中原町216-5 TEL(0852)26-1196 1級建築士事務所 島根県知事登録 第1701号 1級建築士登録 第88414号 寺本 和雄

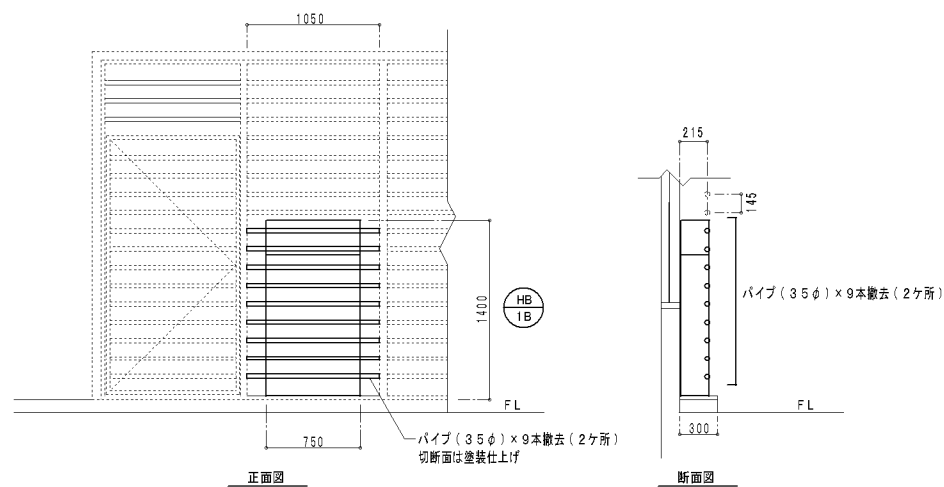


消火設備平面図 1 : 50

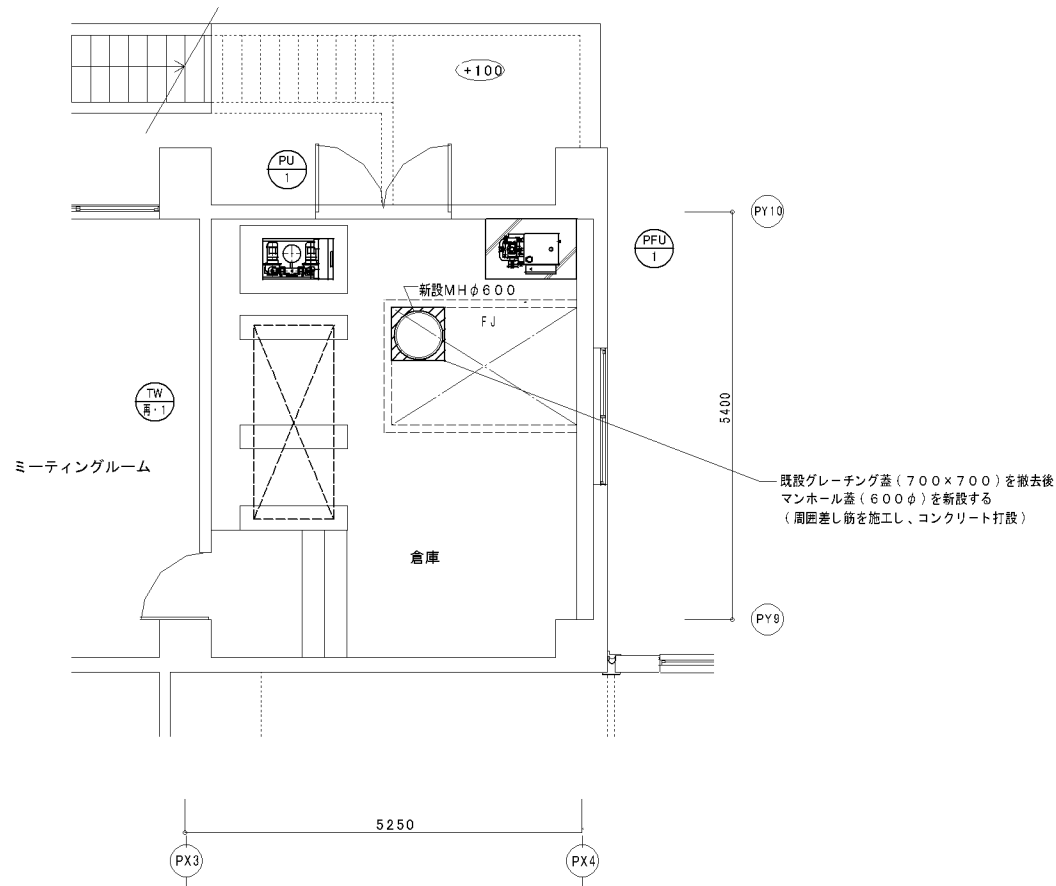


消火水槽容量 = 1.55m x 2.45m x 1.37m (高さ) = 5.2m³

消火水槽の容量算定図 (断面図) 1 : 50  
(既設還水槽を消火水槽に転用)

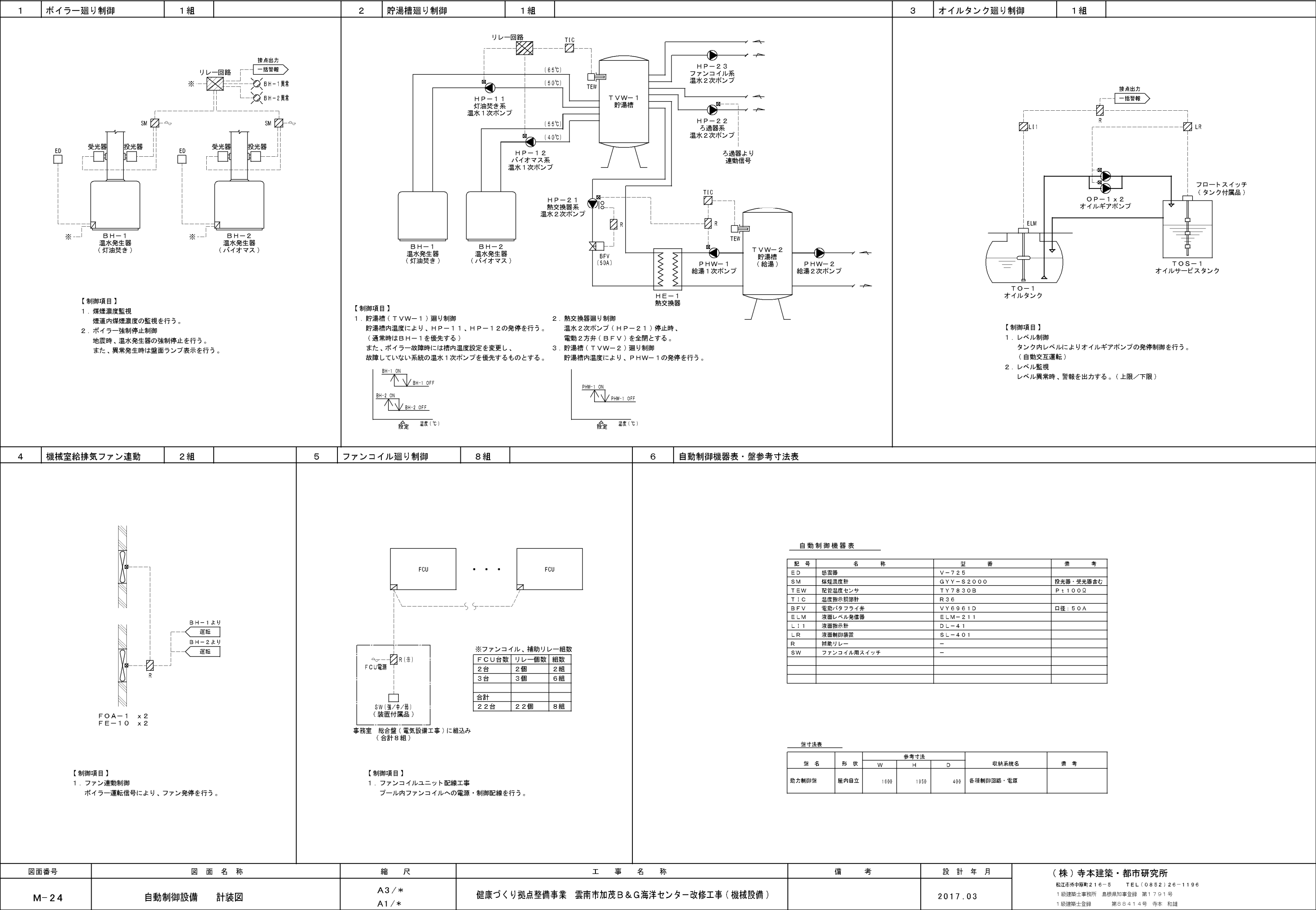


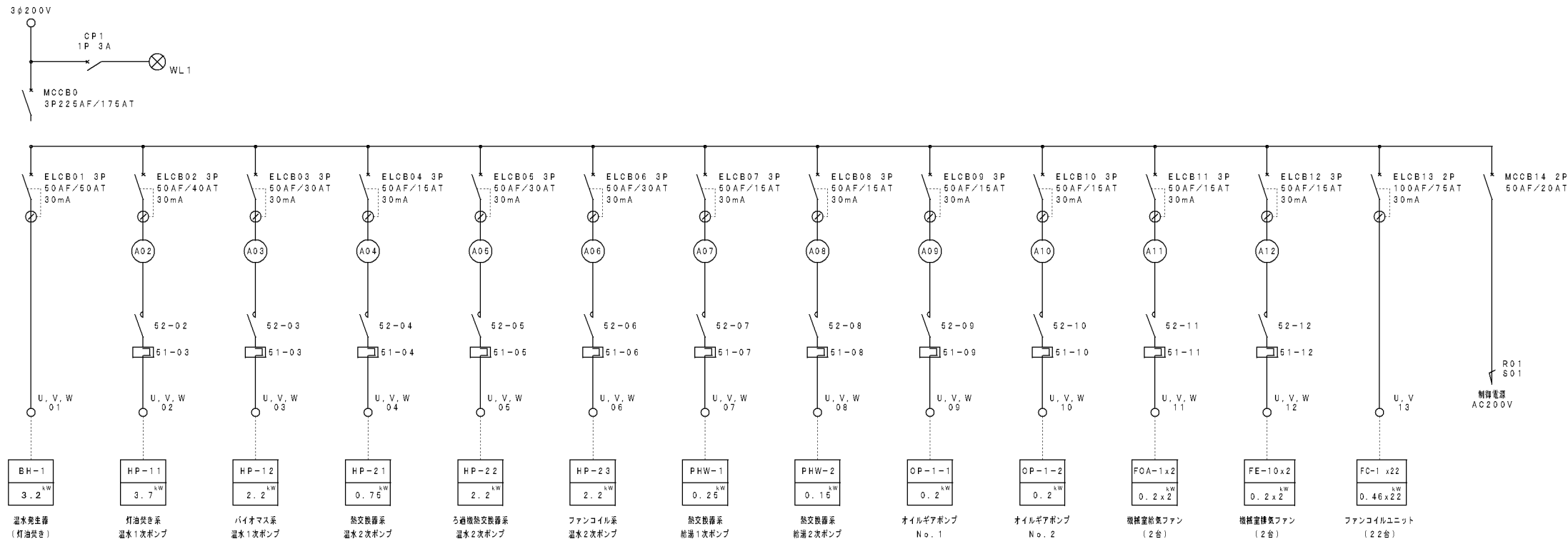
アリーナ屋内消火栓設置要領図 1 : 30



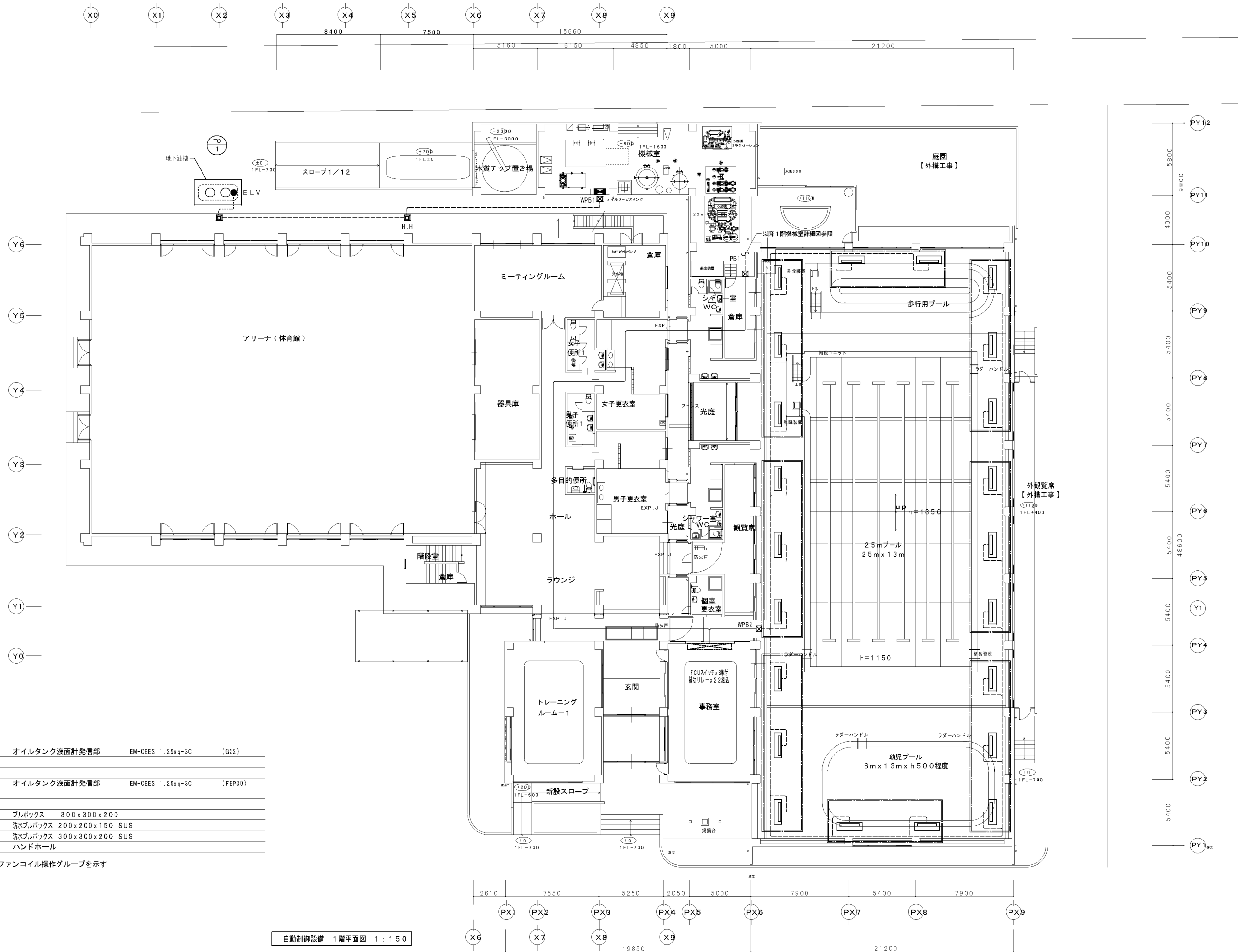
新設マンホール設置平面図 1 : 50

図面番号	図面名称	縮尺	工事名称	備考	設計年月	(株)寺本建築・都市研究所
M-23	消火設備 各詳細図	A3/1:100 1:60 A1/1:50 1:30	健康づくり拠点整備事業 雲南市加茂B&G海洋センター改修工事 (機械設備)		2017.03	松江市中原町216-5 TEL(0852)26-1196 1級建築士事務所 島根県知事登録 第1701号 1級建築士登録 第88414号 寺本 和雄

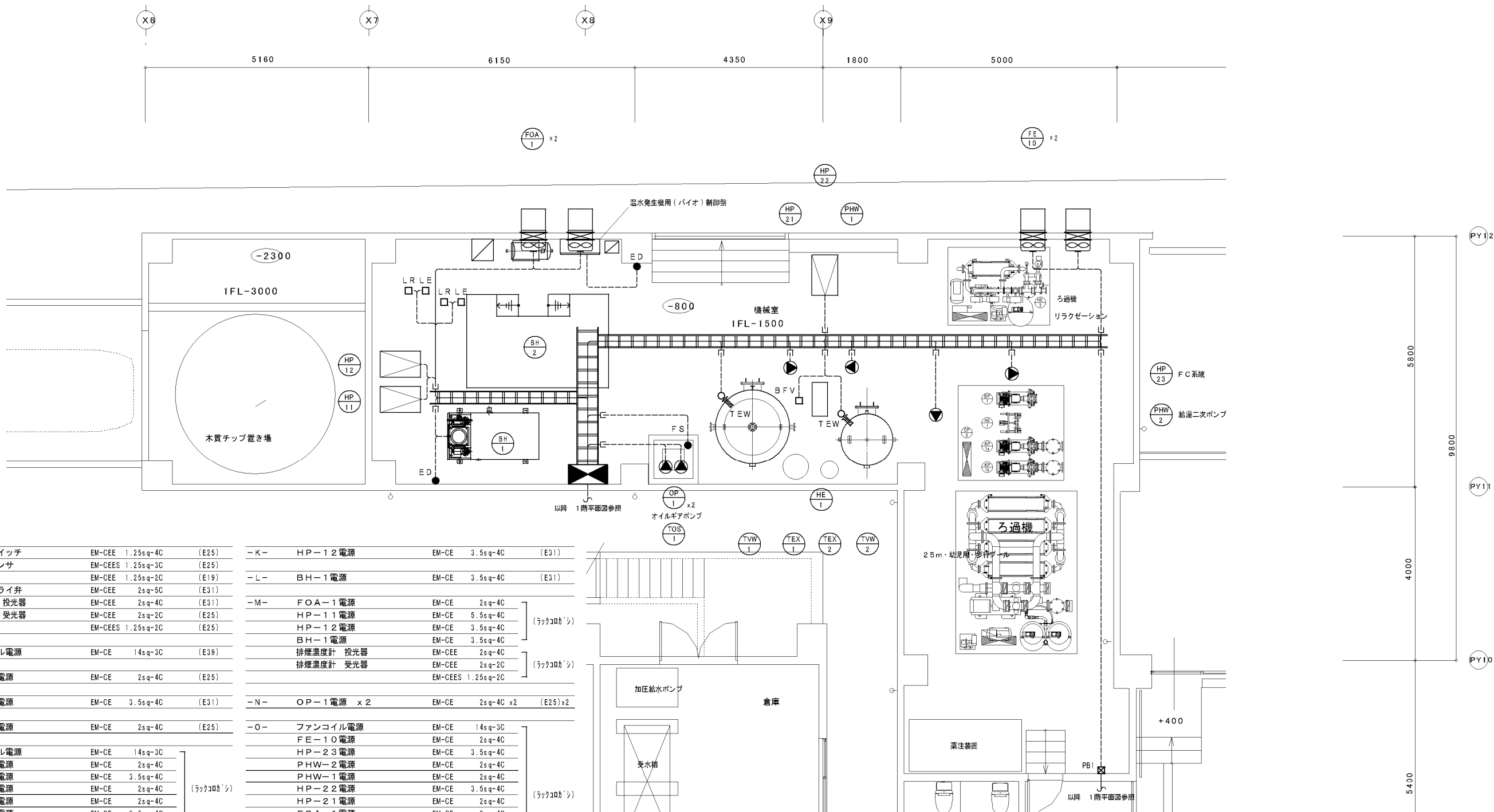




図面番号	図 面 名 称	縮 尺	工 事 名 称	備 考	設 計 年 月	(株)寺本建築・都市研究所 松江市外中環町216-5 TEL(0852)26-1196 1級建築士事務所 鳥根県知事登録 第1701号 1級建築士登録 第08414号 寺本 和雄
M-25	自動制御設備 単線結線図	A3/* A1/*	健康づくり拠点整備事業 雲南市加茂B&G海洋センター改修工事(機械設備)		2017.03	



図面番号	図面名称	縮尺	工事名称	備考	設計年月	(株)寺本建築・都市研究所
M-26	自動制御設備 1階平面図	A3/1:300 A1/1:150	健康づくり拠点整備事業 雲南市加茂B&G海洋センター改修工事(機械設備)		2017.03	松江市外中環町216-5 TEL(0852)26-1196 1級建築士事務所 島根県知事登録 第1791号 1級建築士登録 第88414号 寺本 和雄



配線凡例

● F S	フロートスイッチ	EM-CEE	1.25sq-4C	(E25)
○ T E W	配管温度センサ	EM-CEES	1.25sq-3C	(E25)
● E D	感震器	EM-CEE	1.25sq-2C	(E19)
□ B F V	電動バタフライ弁	EM-CEE	2sq-5C	(E31)
□ L E	排煙濃度計 投光器	EM-CEE	2sq-4C	(E31)
□ L R	排煙濃度計 受光器	EM-CEE	2sq-2C	(E25)
		EM-CEES	1.25sq-2C	(E25)
- A -	ファンコイル電源	EM-CE	14sq-3C	(E39)
- B -	F E - 1 0 電源	EM-CE	2sq-4C	(E25)
- C -	H P - 2 3 電源	EM-CE	3.5sq-4C	(E31)
- D -	P H W - 2 電源	EM-CE	2sq-4C	(E25)
- E -	ファンコイル電源	EM-CE	14sq-3C	(ラック10A'シ)
	F E - 1 0 電源	EM-CE	2sq-4C	
	H P - 2 3 電源	EM-CE	3.5sq-4C	
	P H W - 2 電源	EM-CE	2sq-4C	
	P H W - 1 電源	EM-CE	2sq-4C	(ラック10A'シ)
	H P - 2 2 電源	EM-CE	3.5sq-4C	
	H P - 2 1 電源	EM-CE	2sq-4C	
	配管温度センサ x 2	EM-CEES	1.25sq-3C x 2	
	電動バタフライ弁	EM-CEE	2sq-5C	(ラック10A'シ)
- F -	P H W - 1 電源	EM-CE	2sq-4C	
- G -	H P - 2 2 電源	EM-CE	3.5sq-4C	
- H -	H P - 2 1 電源	EM-CE	2sq-4C	
- I -	F O A - 1 電源	EM-CE	2sq-4C	(E25)
- J -	H P - 1 1 電源	EM-CE	5.5sq-4C	(E31)

- K -	H P - 1 2 電源	EM-CE	3.5sq-4C	(E31)
- L -	B H - 1 電源	EM-CE	3.5sq-4C	(E31)
- M -	F O A - 1 電源	EM-CE	2sq-4C	(ラック10A'シ)
	H P - 1 1 電源	EM-CE	5.5sq-4C	
	H P - 1 2 電源	EM-CE	3.5sq-4C	
	B H - 1 電源	EM-CE	3.5sq-4C	
	排煙濃度計 投光器	EM-CEE	2sq-4C	(ラック10A'シ)
	排煙濃度計 受光器	EM-CEE	2sq-2C	
		EM-CEES	1.25sq-2C	
- N -	O P - 1 電源 x 2	EM-CE	2sq-4C x 2	(E25) x 2
- O -	ファンコイル電源	EM-CE	14sq-3C	(ラック10A'シ)
	F E - 1 0 電源	EM-CE	2sq-4C	
	H P - 2 3 電源	EM-CE	3.5sq-4C	
	P H W - 2 電源	EM-CE	2sq-4C	
	P H W - 1 電源	EM-CE	2sq-4C	(ラック10A'シ)
	H P - 2 2 電源	EM-CE	3.5sq-4C	
	H P - 2 1 電源	EM-CE	2sq-4C	
	F O A - 1 電源	EM-CE	2sq-4C	
	H P - 1 1 電源	EM-CE	5.5sq-4C	(ラック10A'シ)
	H P - 1 2 電源	EM-CE	3.5sq-4C	
	B H - 1 電源	EM-CE	3.5sq-4C	
	O P - 1 電源 x 2	EM-CE	2sq-4C x 2	
	配管温度センサ x 2	EM-CEES	1.25sq-3C x 2	(ラック10A'シ)
	電動バタフライ弁	EM-CEE	2sq-5C	
	排煙濃度計 投光器	EM-CEE	2sq-4C	
	排煙濃度計 受光器	EM-CEE	2sq-2C	
		EM-CEES	1.25sq-2C	
	フロートスイッチ	EM-CEE	1.25sq-4C	
☒ P B 1	ブルボックス	300 x 300 x 200		
☒ P B 2	ブルボックス	400 x 400 x 300		

自動制御設備 機械室平面図 1 : 5 0

図面番号	図面名称	縮尺	工事名称	備考	設計年月	(株)寺本建築・都市研究所
M-27	自動制御設備 機械室平面図	A3/1:100 A1/1:50	健康づくり拠点整備事業 雲南市加茂B&G海洋センター改修工事(機械設備)		2017.03	松江市中原町216-5 TEL(0852)26-1196 1級建築士事務所 島根県知事登録 第1791号 1級建築士登録 第88414号 寺本 和雄

機器名称	記 号	仕 様	電 源			数量	設置場所
			φ	V	容 量		
空冷ヒートポンプ式 ルームエアコン	RC-1	型 式：壁掛型	1	100	COMP 0.60kw	1	1階個室更衣室
		冷房能力：2.2kw(0.8Kw～2.8Kw)			FAN(外) 0.03kw		
		暖房能力：2.5kw(0.8Kw～4.0Kw)			FAN(内) 0.03kw		
		付 属 品：ワイヤレスリモコン・エアークガイド・集中制御(遠方発停)対応共					
		室外機用壁掛ブラケット架台共					
空冷ヒートポンプ式 パッケージエアコン	ACP-1	型 式：天井カセット(1方向)型 グリーン購入法適合品	3	200	COMP 1.60kw	1	1階男子シャワー室
		冷房能力：7.1kw(80形)			FAN(外) 0.06kw		
		暖房能力：8.0kw(80形)			FAN(内) 0.01kw		
		付 属 品：化粧パネル、ワイヤードリモコン・ドレンアップ・エアークガイド					
		集中制御(遠方発停)対応、室外機用壁掛ブラケット架台共					
空冷ヒートポンプ式 パッケージエアコン	ACP-2	型 式：天井カセット(1方向)型 グリーン購入法適合品	3	200	COMP 1.60kw	1	1階女子シャワー室
		冷房能力：7.1kw(80形)			FAN(外) 0.06kw		
		暖房能力：8.0kw(80形)			FAN(内) 0.01kw		
		付 属 品：化粧パネル、ワイヤードリモコン・ドレンアップ・エアークガイド					
		集中制御(遠方発停)対応、室外機用壁掛ブラケット架台共					
空冷ヒートポンプ式 パッケージエアコン	ACP-3	型 式：天井カセット(4方向)型 グリーン購入法適合品	3	200	COMP 2.80kw	1	1階男子更衣室
		冷房能力：12.5kw(140形)			FAN(外) 0.12kw		
		暖房能力：14.0kw(140形)			FAN(内) 0.12kw		
		付 属 品：化粧パネル、ワイヤードリモコン・ドレンアップ・エアークガイド					
		集中制御(遠方発停)対応、室外機用壁掛ブラケット架台共					
空冷ヒートポンプ式 パッケージエアコン	ACP-4	型 式：天井カセット(4方向)型 グリーン購入法適合品	3	200	COMP 2.80kw	1	1階女子更衣室
		冷房能力：12.5kw(140形)			FAN(外) 0.12kw		
		暖房能力：14.0kw(140形)			FAN(内) 0.12kw		
		付 属 品：化粧パネル、ワイヤードリモコン・ドレンアップ・エアークガイド					
		集中制御(遠方発停)対応、室外機用壁掛ブラケット架台共					
空冷ヒートポンプ式 パッケージエアコン (同時サイン型)	ACP-5	型 式：天井カセット(4方向)型 グリーン購入法適合品	3	200	COMP 1.60kw	1	1階観覧席
		冷房能力：7.1kw(40形×2)			FAN(外) 0.06kw		
		暖房能力：8.0kw(40形×2)			FAN(内) 0.05kW×2		
		付 属 品：化粧パネル、ワイヤードリモコン・ドレンアップ・エアークガイド					
		集中制御(遠方発停)対応、室外機用壁掛ブラケット架台共					
空冷ヒートポンプ式 パッケージエアコン (同時サイン型)	ACP-6	型 式：天井カセット(4方向)型 グリーン購入法適合品	3	200	COMP 4.60kw	1	1階事務室
		冷房能力：20.0kw(112形×2)			FAN(外) 0.30kw		
		暖房能力：22.4kw(112形×2)			FAN(内) 0.12kW×2		
		付 属 品：化粧パネル、ワイヤードリモコン・ドレンアップ・エアークガイド					
		集中制御(遠方発停)対応、室外機用壁掛ブラケット架台共					
空冷ヒートポンプ式 パッケージエアコン (同時サイン型)	ACP-7	型 式：天井カセット(4方向)型 グリーン購入法適合品	3	200	COMP 4.60kw	1	1階トレーニングルーム1
		冷房能力：20.0kw(112形×2)			FAN(外) 0.30kw		
		暖房能力：22.4kw(112形×2)			FAN(内) 0.12kW×2		
		付 属 品：化粧パネル、ワイヤードリモコン・ドレンアップ・エアークガイド					
		集中制御(遠方発停)対応、室外機用壁掛ブラケット架台共					
空冷ヒートポンプ式 パッケージエアコン	ACP-8	型 式：天吊露出型 グリーン購入法適合品	3	200	COMP 1.60kw	1	1階ホール
		冷房能力：7.1kw(80形)			FAN(外) 0.06kw		
		暖房能力：8.0kw(80形)			FAN(内) 0.1kW		
		付 属 品：ワイヤードリモコン・ドレンアップ・エアークガイド					
		集中制御(遠方発停)対応、室外機用融雪鉛メッキ製架台共					
空冷ヒートポンプ式 パッケージエアコン	ACP-9	型 式：天吊露出型 グリーン購入法適合品	3	200	COMP 5.70kw	5	2階トレーニングルーム
		冷房能力：25.0kw(280形)			FAN(外) 0.40kw		コンクリート基礎本工程
		暖房能力：28.0kw(280形)			FAN(内) 0.35kw		
		付 属 品：ワイヤードリモコン・エアークガイド・集中制御(遠方発停)対応					
		室外機用融雪鉛メッキ製架台共					
空冷ヒートポンプ式 パッケージエアコン	ACP-10	型 式：床置露出型 グリーン購入法適合品	3	200	COMP 2.10kw	1	1階ミーティングルーム
		冷房能力：10.0kw(112形)			FAN(外) 0.12kw		既設コンクリート基礎再使用
		暖房能力：12.5kw(112形)			FAN(内) 0.16kw		
		付 属 品：ワイヤードリモコン・エアークガイド・集中制御(遠方発停)対応					
		室外機用融雪鉛メッキ製架台共					
空冷ヒートポンプ式 パッケージエアコン	ACP-11	型 式：天井カセット(4方向)型 グリーン購入法適合品	3	200	COMP 3.30kw	1	1階ホール(玄関)
		冷房能力：14.0kw(160形)			FAN(外) 0.12kw		
		暖房能力：16.0kw(160形)			FAN(内) 0.12kw		
		付 属 品：化粧パネル、ワイヤードリモコン・ドレンアップ・エアークガイド					
		集中制御(遠方発停)対応、室外機用融雪鉛メッキ製架台共					

機器名称	記 号	仕 様	電 源			数量	設置場所
			φ	V	容 量		
空冷ヒートポンプ式 パッケージエアコン	ACP-12	型 式：天吊露出型 グリーン購入法適合品	3	200	COMP 2.80kw	1	1階ホール
		冷房能力：12.5kw(140形)			FAN(外) 0.12kw		
		暖房能力：14.0kw(140形)			FAN(内) 0.16kW		
		付 属 品：ワイヤードリモコン・ドレンアップ・エアークガイド					
		集中制御(遠方発停)対応、室外機用壁掛ブラケット架台共					
集中コントローラー(MAC系)	CR-1	種 別：液晶タッチパネル操作、カラー表示	1	100	—	1	1階事務室
		機 能：最大50グループ室内機の新調監視、スケジュール機能					(総合館面設置～電気設備に支給)
		システムプログラム作成共					
		付 属 品：給電ユニット					
ファンコンベクター	FC-1	種 別：天吊下方吹出形(プール仕様)	1	100	0.46kw	22	プール
		暖房能力：14.0kw 風量2,280m3/h					
		条 件 入口空気温度30℃ 出口空気温度48.4℃					
		入口温水温度60℃ 出口温水温度51.9℃					
		温水流量25L/min コイル損失4.2KPA					
		付 属 品：フィルター、温水(入・出)					
		タッチ式3段切り替えスイッチ(自動制御設備に支給)					

凡 例		
記 号	名 称	適 用
—R—	冷媒配管	冷媒配管用被覆断熱銅管(JIS H3300のC1220Tの銅管に JIS A9511によるPE-C-P2の保溫筒を被覆したものとす。
—D—	ドレン管	硬質ポリ塩化ビニル管(K-6741、6742)
—A—	分岐管	メーカー標準品

図面番号	図 面 名 称	縮 尺	工 事 名 称	備 考	設 計 年 月	(株)寺本建築・都市研究所 松江市外中環町216-5 TEL(0852)26-1196 1級建築士事務所 島根県知事登録 第1701号 1級建築士登録 第88414号 寺本 和雄
M-28	冷暖房設備 機器リスト・他	A3/1:200 A1/1:100	健康づくり拠点整備事業 雲南市加茂B&G海洋センター改修工事(機械設備)		2017.03	



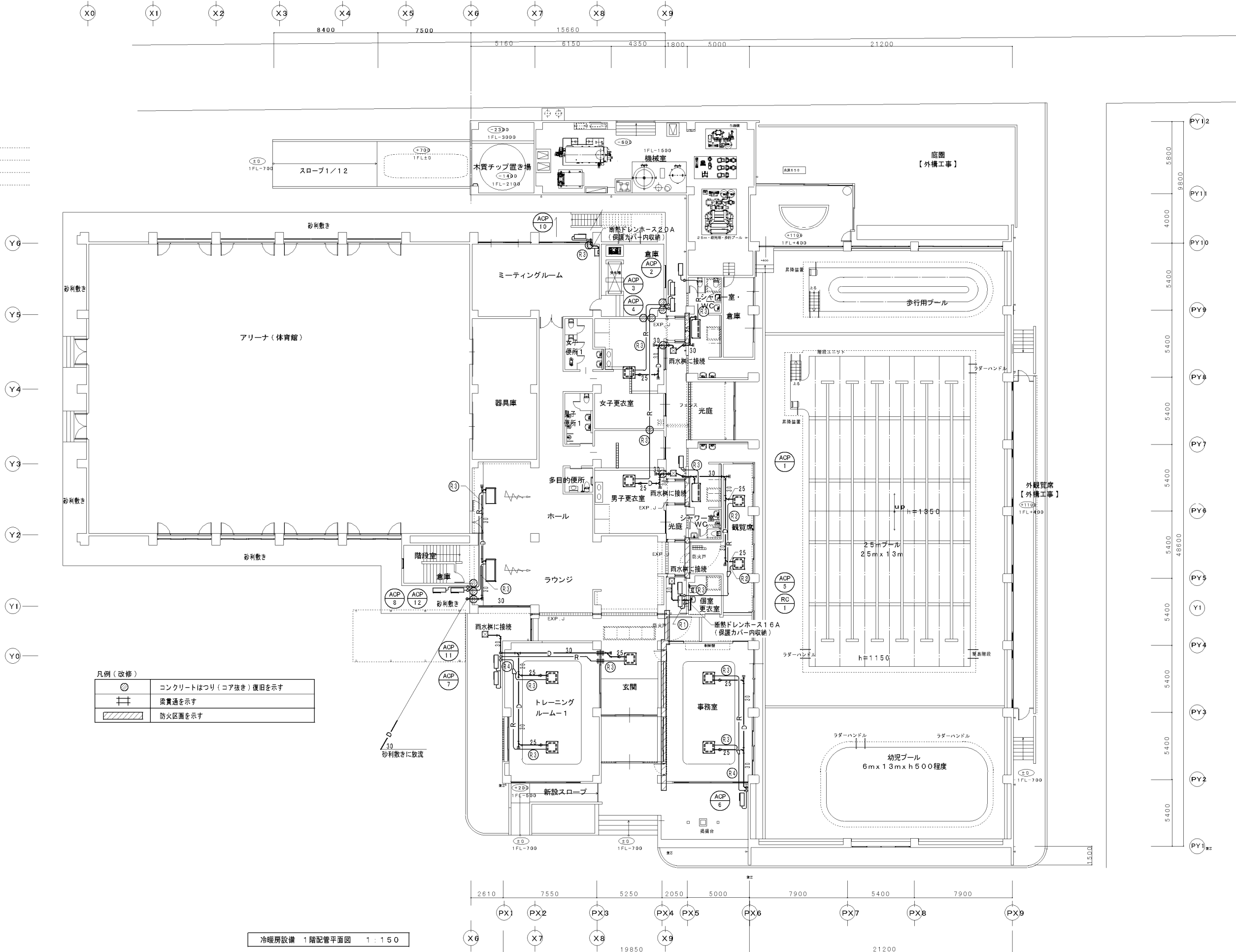
冷媒管リスト

記号	冷媒液管	冷媒ガス管
R1	Cu 6.35φ	Cu 9.52φ
R2	Cu 6.35φ	Cu 12.7φ
R3	Cu 9.52φ	Cu 15.88φ
R4	Cu 9.52φ	Cu 25.4φ

【注記】

1、冷媒管サイズは採用メーカーに合致す。

2、屋外・屋内露出冷媒管は樹脂製保護カバーとする。



凡例（改修）

○	コンクリートはつり（コア抜き）復旧を示す
≡	梁貫通を示す
▨	防火区画を示す

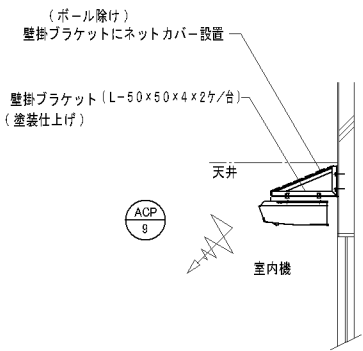
図面番号	図面名称	縮尺	工事名称	備考	設計年月	（株）寺本建築・都市研究所
M-29	冷暖房設備 1階配管平面図	A3/1:300 A1/1:150	健康づくり拠点整備事業 雲南市加茂B&G海洋センター改修工事（機械設備）		2017.03	松江市外中環町216-5 TEL(0852)26-1196 1級建築士事務所 島根県知事登録 第1701号 1級建築士登録 第88414号 寺本 和雄

冷暖管リスト

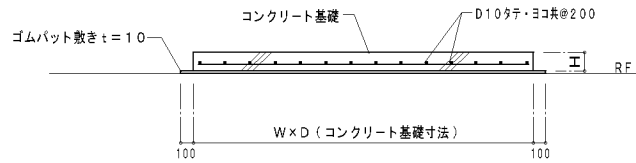
配号	冷暖管寸法	
	冷暖液管	冷暖ガス管
R1	Cu 6.35φ	Cu 9.52φ
R2	Cu 6.35φ	Cu 12.7φ
R3	Cu 9.52φ	Cu 15.88φ
R4	Cu 9.52φ	Cu 25.4φ

【 注 記 】

- 1、冷暖管サイズは採用メーカーに合わせる。  
3、屋外・屋内露出冷暖管は樹脂製保護カバーとする。



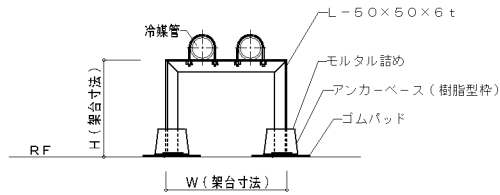
2階トレーニング室、室内機設置参考図 N : S



屋上支持架台リスト

	室外機 1 台	室外機 2 台
数量	1	2
W×D	1500×800	2700×800
H	150	

室外機コンクリート基礎参考図 N : S



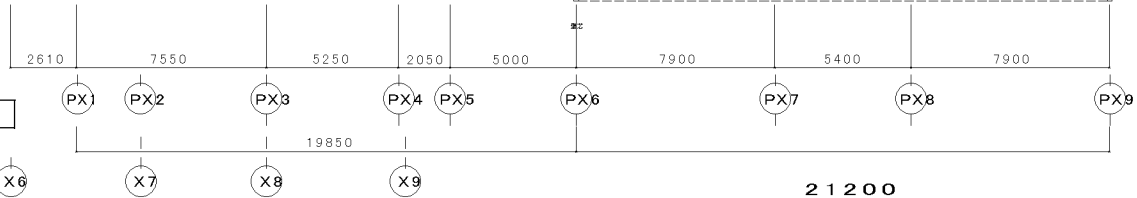
- 1) 架台は溶融亜鉛メッキ製とする。(2種35)  
2) ボルト・ナット類はSUS304製

屋上支持架台リスト

	(a)	(b)
数量	5	2
W	≒300	≒450
H	≒300	

配管架台参考図 N : S

冷暖房設備 2階配管平面図 1 : 150



図面番号

図 面 名 称

縮 尺

工 事 名 称

備 考

設 計 年 月

(株) 寺本建築・都市研究所

松江市中原町216-5 TEL (0852) 26-1196

1級建築士事務所 島根県知事登録 第1701号

1級建築士登録 第88414号 寺本 和雄

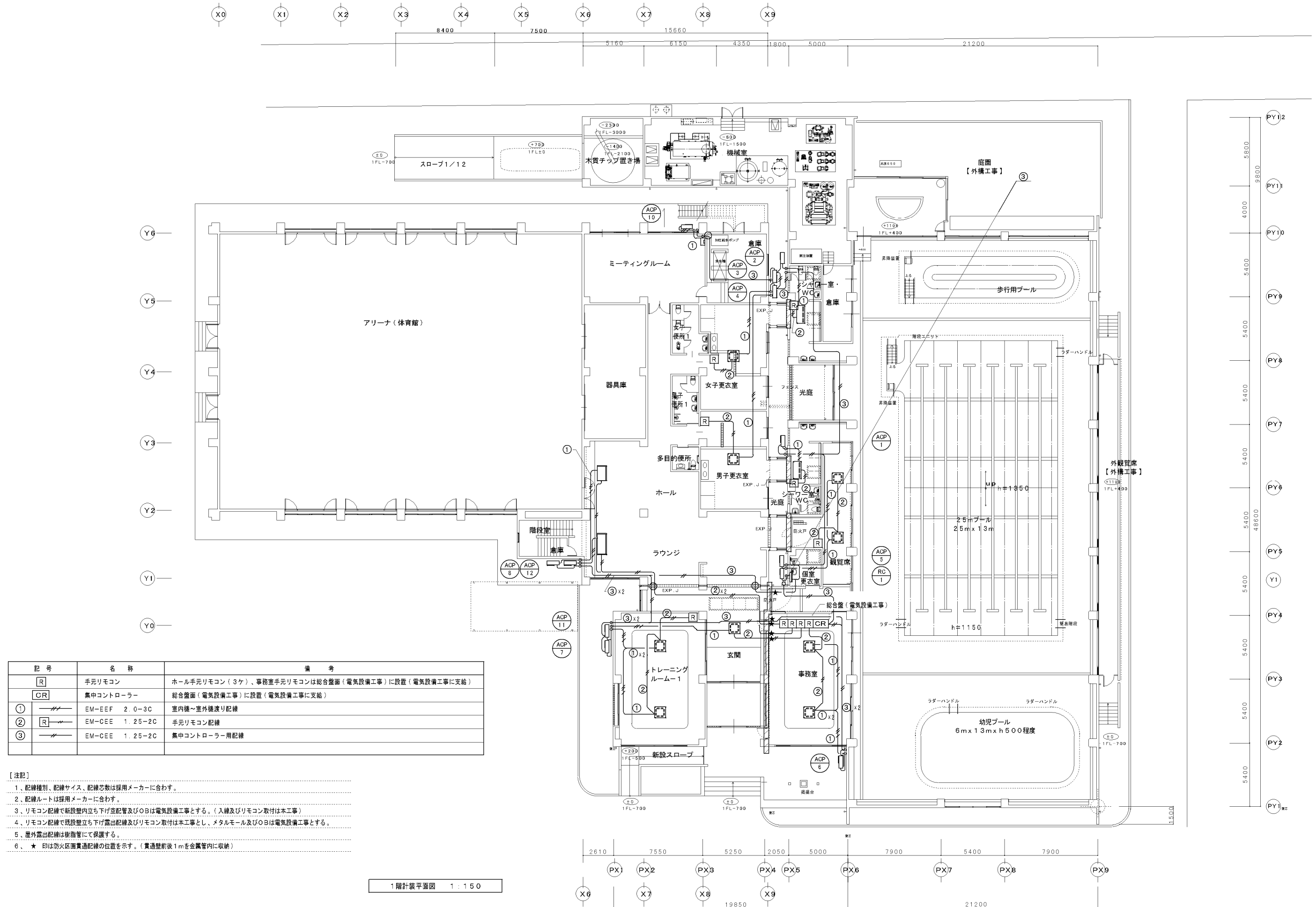
M-30

冷暖房設備 2階配管平面図・他

A3/1:300  
A1/1:150

健康づくり拠点整備事業 雲南市加茂B&G海洋センター改修工事(機械設備)

2017.03








図面番号	図 面 名 称	縮 尺	工 事 名 称	備 考	設 計 年 月	(株)寺本建築・都市研究所 松江市外中野町216-5 TEL(0852)26-1196 1級建築士事務所 島根県知事登録 第1791号 1級建築士登録 第88414号 寺本 和雄
M-31	冷暖房設備 1階計装平面図	A3/1:300 A1/1:150	健康づくり拠点整備事業 雲南市加茂B&G海洋センター改修工事(機械設備)		2017.03	



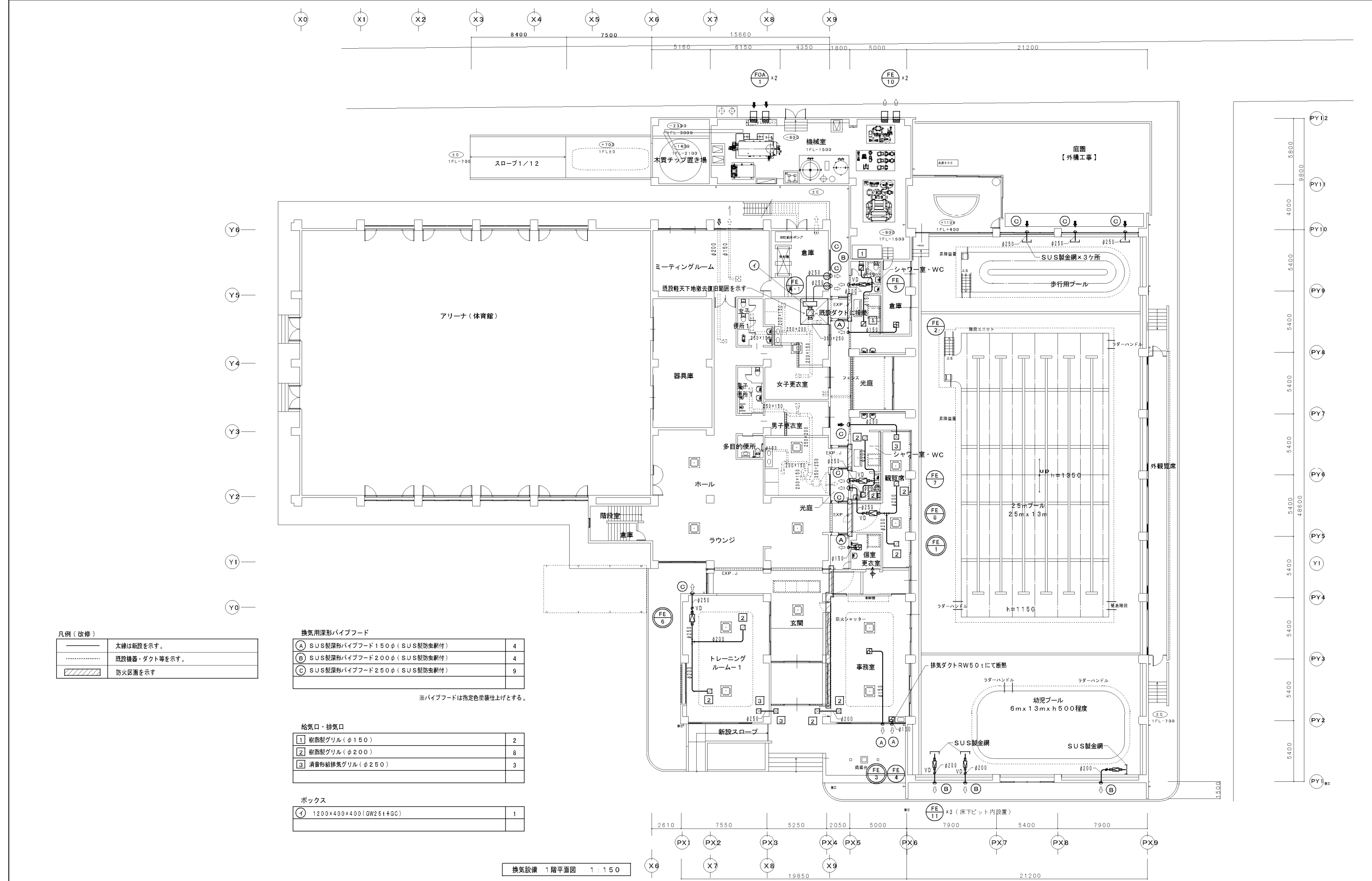
機器名称	記 号	仕 様	電 源				数量	設置場所
			φ	V	容 量			
排気ファン	FE-1	種 別：天井埋込形換気扇（天井扇） 耐湿タイプ	1	100	FAN	16W	1	1階個室更衣室
		排気風量：130m3/h×50Pa						
		参考品番：VD-15ZC10						
排気ファン	FE-2	種 別：天井埋込形換気扇（天井扇）	1	100	FAN	30W	1	1階倉庫
		排気風量：230m3/h×50Pa						
		参考品番：VD-18ZC10						
排気ファン	FE-3	種 別：天井埋込形換気扇（天井扇）	1	100	FAN	50W	1	1階事務室
		排気風量：270m3/h×60Pa						
		参考品番：VD-20ZC10						
排気ファン	FE-4	種 別：天井埋込形換気扇（天井扇） オール金属製	1	100	FAN	24W	1	1階事務室
		排気風量：150m3/h×60Pa						
		参考品番：VD-15ZY9						
排気ファン	FE-5	種 別：消音形ストレートシロッコファン（耐湿形）	1	100	FAN	45W	1	1階女子シャワー室
		排気風量：#1 1/4 ×500m3/h×120Pa						
		付 属 品：強・弱付スイッチ（電気設備工事に支給）共						
		参考品番：BFS-50SY						
排気ファン	FE-6	種 別：消音形ストレートシロッコファン	1	100	FAN	65W	1	1階トレーニングルーム1室
		排気風量：#1 1/4 ×630m3/h×120Pa						
		付 属 品：強・弱付スイッチ（電気設備工事に支給）共						
		参考品番：BFS-65SUC						
排気ファン	FE-7	種 別：消音形ストレートシロッコファン（耐湿形）	1	100	FAN	100W	1	1階男子シャワー室
		排気風量：#1 1/4 ×630m3/h×120Pa						
		付 属 品：強・弱付スイッチ（電気設備工事に支給）共						
		参考品番：BFS-80SY						
排気ファン	FE-8	種 別：消音形ストレートシロッコファン	1	100	FAN	100W	1	1階観覧席
		排気風量：#1 1/4 ×750m3/h×120Pa						
		付 属 品：強・弱付スイッチ（電気設備工事に支給）共						
		参考品番：BFS-80SUC						
排気ファン	FE-9	種 別：オールステンレス製（高耐食タイプ）有圧形換気扇	3	200	FAN	0.19Kw	6	1階プール屋上
		排気風量：φ400×3000m3/h×50Pa						
		付 属 品：SUS製ワエザーカバー（SUS防虫網付）、取付枠、電気シャッター共						
		参考品番：EF-40DTXB3-F						
排気ファン	FE-10	種 別：有圧形換気扇	3	200	FAN	0.2Kw	2	1階機械室
		排気風量：φ400×3700m3/h×50Pa						
		付 属 品：SUS製ワエザーカバー（SUS防虫網付）、木枠、電気シャッター、保護ガード共						
		参考品番：EWF-40DTA						
排気ファン	FE-11	種 別：消音形ストレートシロッコファン（耐湿形）	1	100	FAN	45W	3	プール（ピット内）
		排気風量：#1 1/4 ×500m3/h×120Pa						
		付 属 品						
給気ファン	FOA-1	種 別：有圧形換気扇	3	200	FAN	0.2Kw	2	1階機械室
		排気風量：φ450×4300m3/h×30Pa						（FE-10と連動運転）
		付 属 品：SUS製ワエザーカバー（SUS防虫網付）、木枠、電気シャッター、保護ガード共						
		参考品番：EWG-45DSA-Q						

凡 例

記 号	名 称
	シックハウス用換気機器を示す。
	新鮮空気（給気）を示す。
	排気を示す。
	アンダーカット（又はドアガラリ）を示す。
	防火区画を示す。

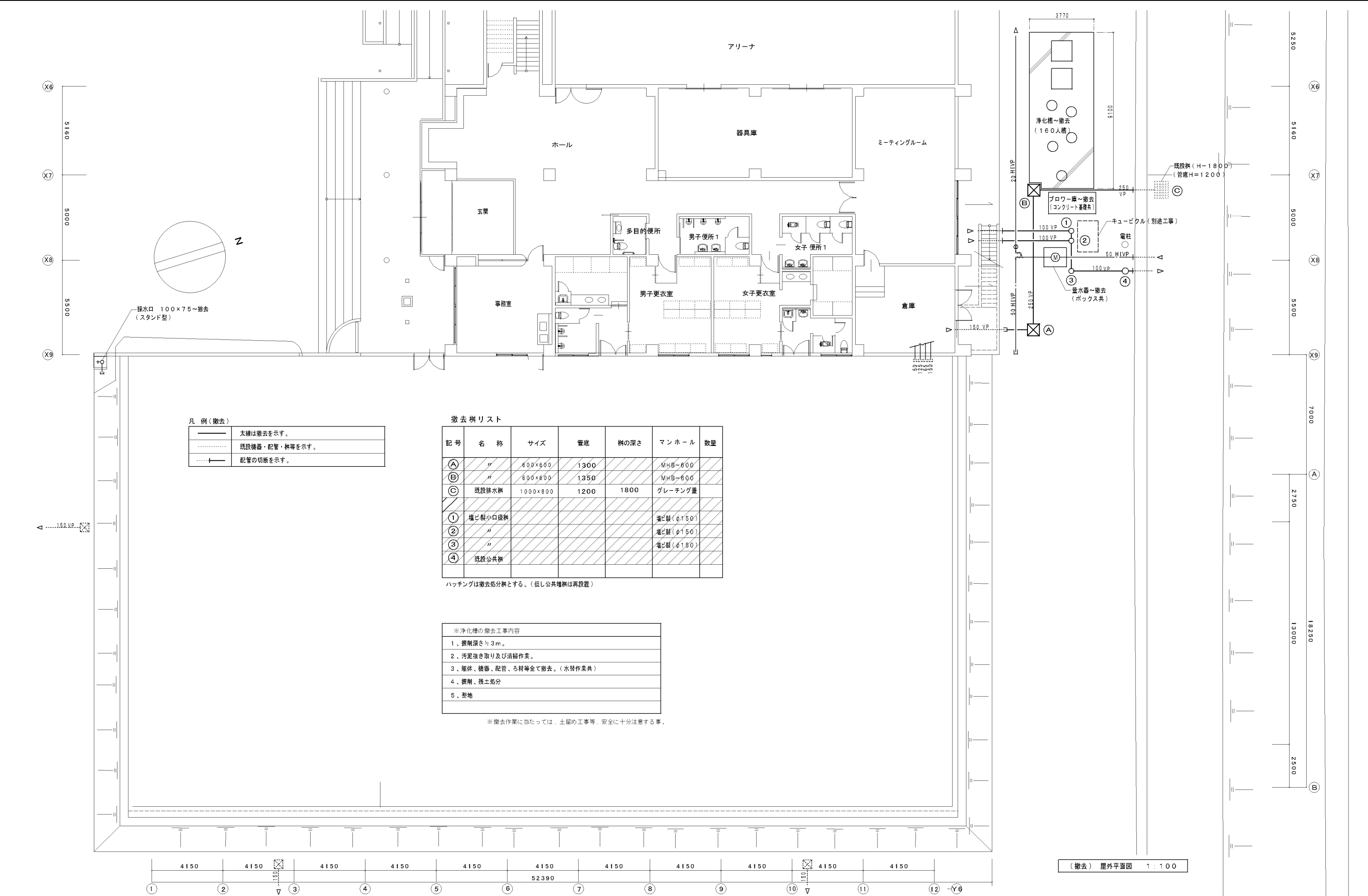
- ※特記事項  
1、給気ダクトは全て保温（GW25t）する。  
2、事務室1Hコンロ台（建築工事）の排気ダクト（FE-4）はRW50tにて断熱する。

図面番号	図 面 名 称	縮 尺	工 事 名 称	備 考	設 計 年 月	（株）寺本建築・都市研究所 松江市中原町216-5 TEL（0852）26-1196 1級建築士事務所 島根県知事登録 第1701号 1級建築士登録 第88414号 寺本 和雄
M-33	換気設備 機器リスト	A3/* A1/*	健康づくり拠点整備事業 雲南市加茂B&G海洋センター改修工事（機械設備）		2017.03	



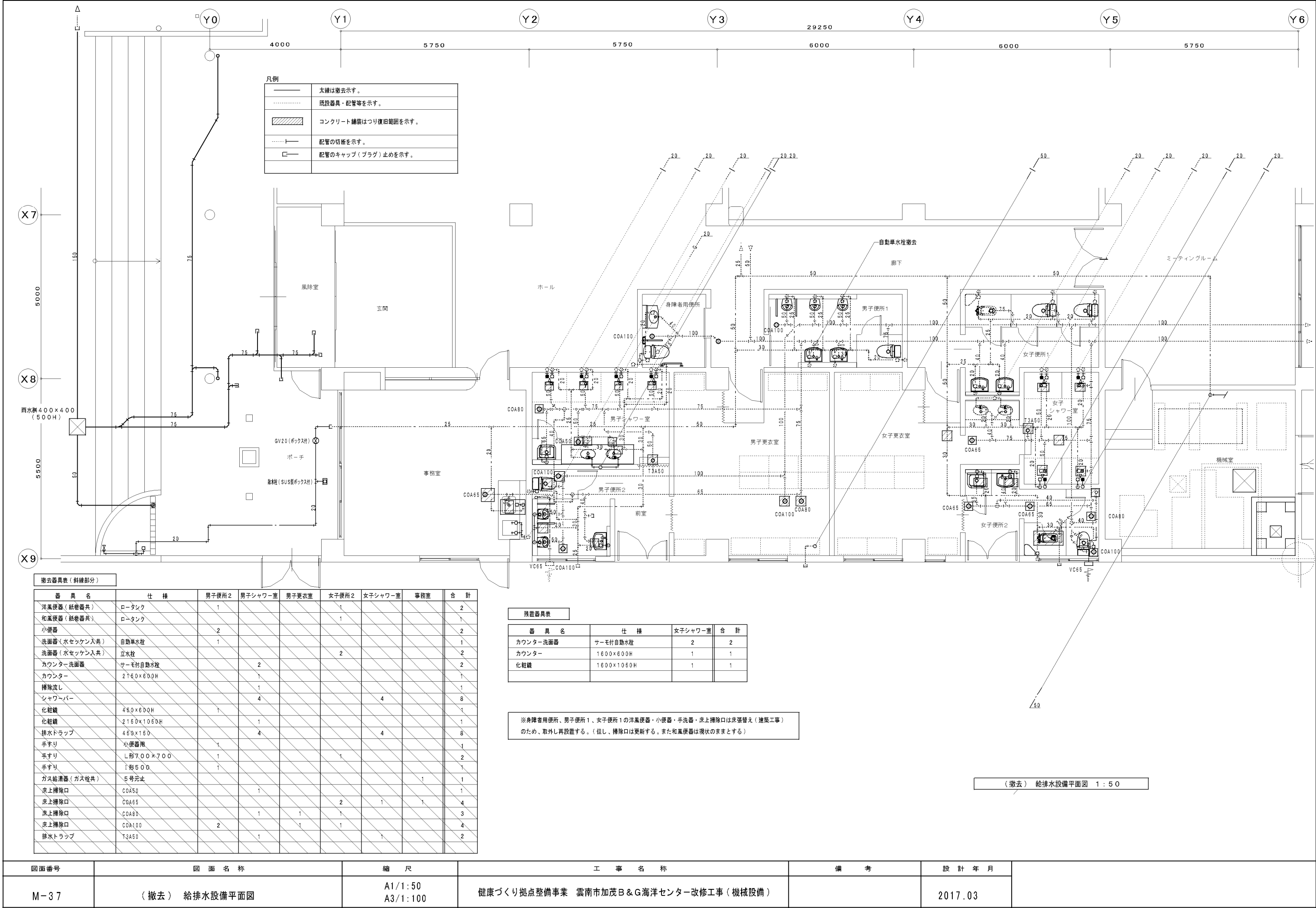
図面番号	図面名称	縮尺	工事名称	備考	設計年月	(株)寺本建築・都市研究所
M-34	換気設備 1階平面図	A3/1:300 A1/1:150	健康づくり拠点整備事業 雲南市加茂B&G海洋センター改修工事(機械設備)		2017.03	松江市中原町216-5 TEL(0852)26-1196 1級建築士事務所 島根県知事登録 第1701号 1級建築士登録 第88414号 寺本 和雄





図面番号	図面名称	縮尺	工事名称	備考	設計年月	(株)寺本建築・都市研究所
M-36	(撤去) 屋外平面図	A1/1:50 A3/1:100	健康づくり拠点整備事業 雲南市加茂B&G海洋センター改修工事(機械設備)		2017.03	松江市外中環町216-5 TEL(0852)26-1196 1級建築士事務所 鳥根県知事登録 第1791号 1級建築士登録 第88414号 寺本 和雄





(撤去)機器リスト

機器名称	記 号	仕 様	電 源		数量	設置場所
			φ	V		
受水槽	TW-再・1	FRP製角形受水槽			1	1階機械室～残置
		有効容量 4m <sup>3</sup> (寸法 1000×2500×2000H)				
加圧給水ポンプユニット	PU-1	床置形 自動交互運転	3	200	2 2kw×2	1 1階機械室
		φ40×145L/min×2.2Kw×2台				コンクリート基礎～残置
		参考重量 120Kg				
ろ過装置	WF-1	立て型 ろ過能力65m <sup>3</sup> /h			1	1階機械室
		外形寸法 φ1600×2300H				コンクリート基礎～残置
		薬注ポンプ(タンク100L共)				
ろ過ポンプ	PW-1	渦巻きポンプ	3	200	5.5kw	1 1階機械室
		φ100×1000L/min×20m				コンクリート基礎～残置
		参考重量 200Kg				
温水発生機	BH-1	銅板製無圧式温水発生機	3	200	1.4kw	1 1階機械室
		定格出力 116Kw 灯油炊き				コンクリート基礎～残置
		参考寸法 630×1150×1400H 参考重量 450Kg				

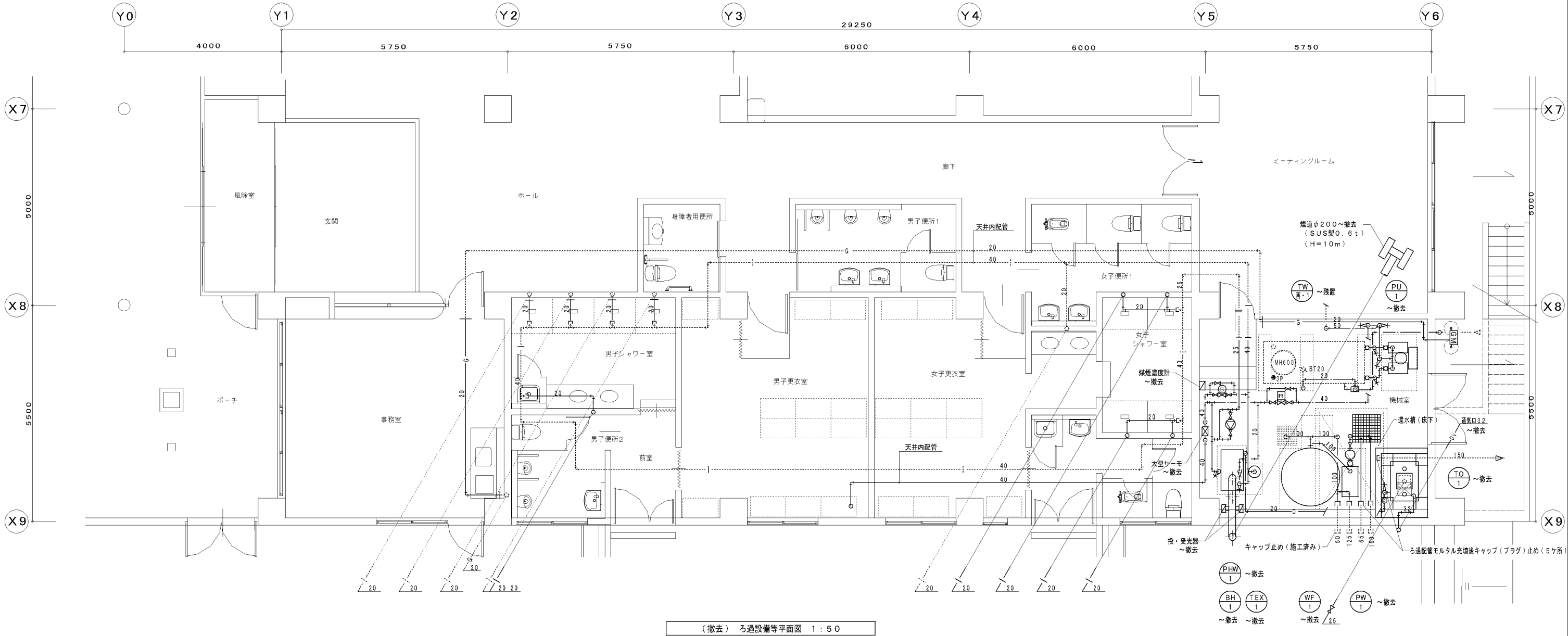
機器名称	記 号	仕 様	電 源		数量	設置場所
			φ	V		
オイルタンク	TO-1	鋼板製			1	1階機械室
		有効容量 450L(寸法 1000×700×700H×4.5t)				防油堤～撤去
		鋼製架台1000H				灯油120L廃棄処分共
膨張タンク	TEX-1	密閉式膨張タンク			1	1階機械室
		全容量30L				コンクリート基礎～残置
		参考寸法 φ350×400H 参考重量 15Kg				
給湯ポンプ	PHW-1	ライン形給湯ポンプ	3	200	0.25kw	1 1階機械室
		φ25×60L/min×5m				
		参考重量 17Kg				

凡 例 (撤去)

	斜線部は撤去機器を示す。
--	--------------

凡 例 (撤去)

	太線は撤去を示す。
	既設機器・配管・ダクトダクト等を示す。
	配管の切断を示す。



(撤去)ろ過設備等平面図 1:50

図面番号	図 面 名 称	縮 尺	工 事 名 称	備 考	設 計 年 月
M-38	(撤去)ろ過設備等平面図	A1/1:50 A3/1:100	健康づくり拠点整備事業 雲南市加茂B&G海洋センター改修工事(機械設備)		2017.03

( 撤去 ) 機器リスト

機器名称	記 号	仕 様	電 源		数 量	設置場所
			φ	V		
排気ファン	FE-1	ストレートシロッコファン	3	200	0.4Kw	2
	FE-再・1	1800m3/h×120Pa				1階男子便所2 ～残置 (FE-1)
排気ファン	FE-2	有圧形換気扇	1	100	25w	1
		φ250×1000m3/h 風圧シャッター、SUS製ウエザーカバー				1階機械室
排気ファン	FE-3	天井埋込形換気扇 (天井扇)	1	100	55w	1
		200m3/h×50Pa				1階ミーティングルーム
排気ファン	FE-4	天井埋込形換気扇 (天井扇)	1	100	135w	1
		550m3/h×50Pa				1階事務室
パッケージエアコン	PAC-1	床置露出形	3	200	2.5Kw	1
		冷房能力11.2Kw 暖房能力12.5Kw				1階ミーティングルーム

凡 例 ( 撤去 )



斜線部は撤去機器を示す。

※パッケージエアコンの冷媒は関係法令に従って破壊処分すること。

男子便所1

排気口 HS350×350	1	～残置
500m3/h		

女子便所1

排気口 HS350×350	1	～残置
525m3/h		

凡例

——	太線は撤去を示す。
-----	既設機器・ダクト等を示す。

男子便所2

排気口 HS300×300	1	～取外し再設置
400m3/h		

女子便所2

排気口 HS300×300	1	～取外し再設置
425m3/h		

男子更衣室

排気口 HS300×300	1	～取外し再設置
400m3/h		

女子更衣室

排気口 HS300×300	1	～取外し再設置
425m3/h		

男子シャワー室

排気口 HS300×300	1	～取外し再設置
400m3/h		

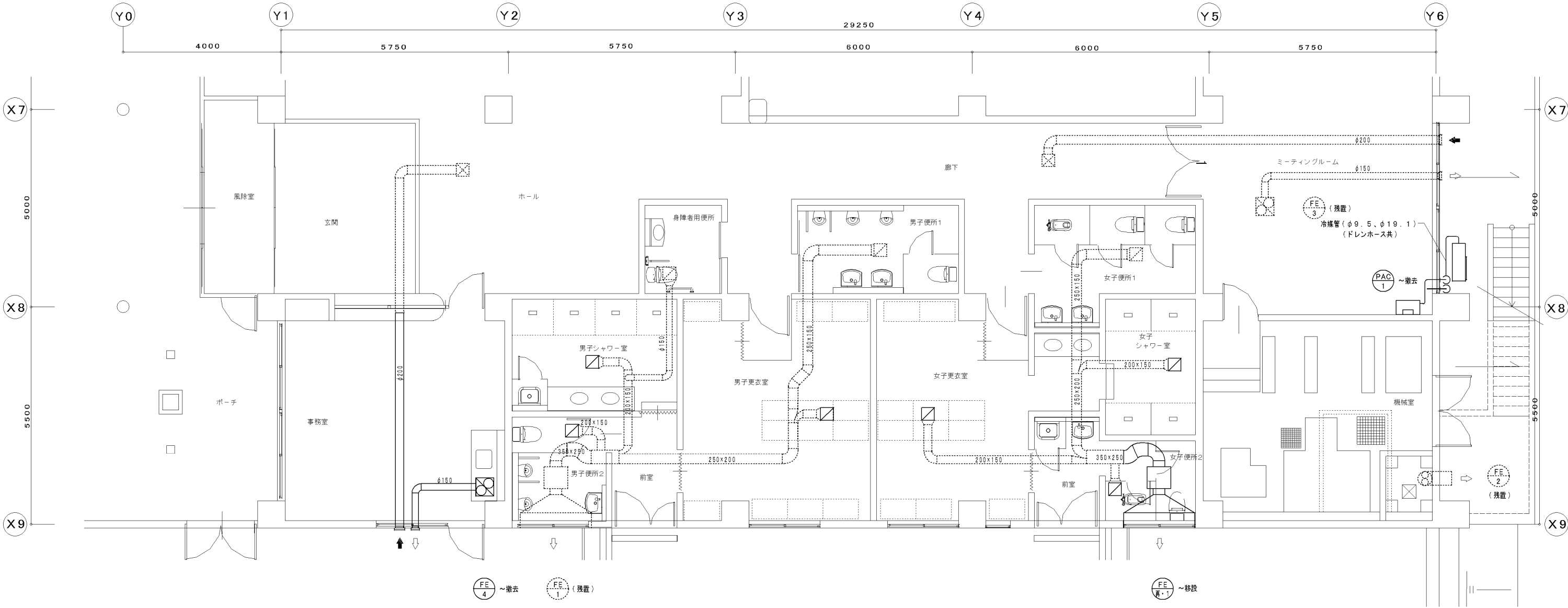
女子シャワー室

排気口 HS300×300	1	～取外し再設置
425m3/h		

身障者用便所

排気口 樹脂製グリル φ150	1	～残置
100m3/h		

※男子便所2、男子シャワー室、男子更衣室、女子便所2、女子シャワー室、女子更衣室は天井撤去に伴い、取外し再設置の事。



( 撤去 ) 冷暖房・換気設備平面図 1 : 50

図面番号	図 面 名 称	縮 尺	工 事 名 称	備 考	設 計 年 月
M-39	( 撤去 ) 冷暖房・換気設備平面図	A1/1:50 A3/1:100	健康づくり拠点整備事業 雲南市加茂B&G海洋センター改修工事 ( 機械設備 )		2017.03